

# モクレポ



○小鹿野町役場（埼玉県小鹿野町）  
※令和5年度木材利用優良施設等コンクール農林水産大臣賞

令和5年12月

No.27

## 特集

- 令和4年度における森林環境譲与税の取組状況
- 第46回全国育樹祭（茨城県潮来市、水戸市）
- ウッドデザイン賞2023上位賞受賞作品決定
- 第59回国際熱帯木材理事会（ITTC59）

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

### 【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

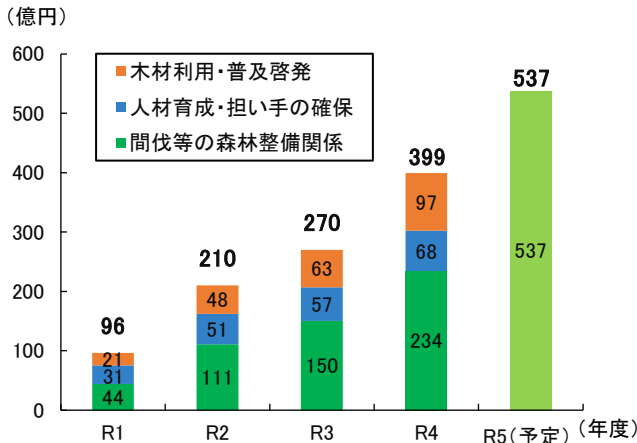
# CONTENTS 令和5年12月号

<b>特集</b>	1 令和4年度における森林環境譲与税の取組状況	…1
	2 第46回全国育樹祭（茨城県潮来市、水戸市）	…2
	3 ウッドデザイン賞2023上位賞受賞作品決定	…3
	4 第59回国際熱帯木材理事会（ITTC59）	…4
<b>01 基礎的指標</b>	1 新設住宅着工戸数	…5
	2 新設住宅着工床面積 <参考> 非居住用建築物着工床面積	…8
	3 木材産業の業況	…12
	4 USドル及びユーロ為替相場	…13
	5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃	…14
	6 中国の木材輸入量、EUにおける建設活動水準	…15
<b>02 木材価格情報</b>	1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格	…16
	2 木材価格（農林水産統計）	…18
<b>03 木材需給情報</b>	1 需要量、供給量、自給率の動向	…27
	2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向	…30
	3 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向	…31
	4 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向	…32
	5 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高	…33
	6 素材生産量	…34
	7 木材生産の産出額	…35
<b>04 林産物輸出入情報</b>	1 林産物輸出額	…36
	2 木材輸出額	…37
	3 木材輸入額	…38
	4 木材輸入量	…39
	5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価	…45
<b>05 特用林産情報</b>	1 特用林産物の国内生産量	…46
	2 特用林産物の産出額	…47
	3 特用林産物の輸出入量	…48
	4 特用林産物の輸出額	…49
	5 中国からのしいたけ菌糸輸入量	…52
	6 きのこと類の卸売量・価格	…53
<b>06 セミナー・イベント情報</b>	12月中旬以降の開催情報	…54
	<b>お知らせ</b>	
	10月1日から消費税インボイス制度が始まりました！	…55
	独立行政法人農林業信用基金からのお知らせ	…57
	ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内	…58

# 特集-1 令和4年度における森林環境譲与税の取組状況

- 林野庁は、2023年10月27日に、令和4年度における森林環境譲与税の取組実績を公表。
- 令和4年度における森林環境譲与税の活用額は399億円（譲与総額の80%）、令和5年度の活用予定額は537億円（同107%）。
- 令和4年度における間伐等の森林整備面積は、令和元年度の約7倍となるなど、取組は着実に進展。
- 令和6年度からの森林環境税の課税開始に向け、総務省とも連携して、森林環境税・森林環境譲与税に関する情報発信・広報を強化。

## ■ 森林環境譲与税の活用額



注1：活用額は、都道府県及び市町村の合計。  
注2：R5予定の金額については、2023年3月時点（一部、9月）で自治体への聞き取り結果をとりまとめたもの。

## ■ 市町村における主な取組実績

主な取組実績	R元	R2	R3	R4
森林経営管理制度による意向調査実施面積	約12.5万ha	約21.6万ha	約18.0万ha	約18.3万ha 【1.5倍】
森林整備面積 (うち間伐面積)	約5.9千ha (約3.6千ha)	約17.9千ha (約10.3千ha)	約30.8千ha (約14.2千ha)	約43.3千ha (約19.9千ha) 【7.4倍】
林道、森林作業道等の整備	約90km	約238km	約420km	約514km 【5.7倍】
木材利用量	約5.4千m <sup>3</sup>	約13.4千m <sup>3</sup>	約22.5千m <sup>3</sup>	約27.6千m <sup>3</sup> 【5.1倍】
イベント、講習会等	約900回	約1,000回	約1,800回	約2,400回 【2.7倍】

注：【】内の数値は、R元の取組実績と比較した値。

## 森林環境税・森林環境譲与税に関する情報発信・広報

- 林野庁では、森林環境譲与税による取組の成果を国民の皆様に分かりやすくお伝えするため、本年10月に、森林環境税・森林環境譲与税に関する新たなウェブページを開設。林野庁SNSによる情報発信も強化。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyousei/231018.html>



新しいウェブページ

<https://www.facebook.com/rinyaipan/?locale=ja-JP>



林野庁フェイスブック

- 総務省と連携し、森林環境税・森林環境譲与税のキャッチコピー「国民一人一人が、森を支える。森林環境税」を作成し、ポスターやチラシにより、各種行事で広報活動を積極的に実施。
- 都道府県及び市町村においても、ウェブページの充実や広報誌の活用等、各自治体の工夫により、効果的・積極的な取組を展開。



各種行事で配布しているPRチラシ



林野庁展示ブース

(左：農林水産祭(東京都豊島区)、右：森林・林業・環境機械展示実演会(茨城県ひたちなか市))

森林環境税・森林環境譲与税についての詳細は、次のURLをご覧ください。

[https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyousei/kankyousei\\_jouyouzei.html](https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyousei/kankyousei_jouyouzei.html)



- 国土緑化推進機構と茨城県は、2023年11月11日から12日に、茨城県潮来市の茨城県水郷県民の森及び水戸市のアダストリアみとアリーナで、「第46回全国育樹祭」を開催。

## ■ 全国育樹祭とは

全国育樹祭は、皇族殿下の御臨席のもと、健全で活力ある森林を育て、次の世代に引き継ぐことの大切さを伝えるため、1977年から各都道府県を巡って毎年秋季に開催されている育樹運動のシンボリックな行事。

茨城県での開催は、34年ぶり2回目。（前回は1989年）

## ■ 第46回全国育樹祭

2023年11月11日から12日に、茨城県において、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席の下、第46回全国育樹祭を開催。テーマは、「誰かじゃない 僕が育てる 緑の日本」。

11日は「茨城県水郷県民の森」で「お手入れ行事」を実施。2005年の第56回全国植樹祭で天皇皇后両陛下（当時）がお手植えされた、タブノキの枝打ちとヤマボウシの施肥を実施。

12日は「アダストリアみとアリーナ」で式典行事を実施。大会会長の尾辻秀久参議院議長（国土緑化推進機構最高顧問）と大井川和彦茨城県知事からの挨拶の後、皇嗣殿下から「かけがえのない豊かな森林を維持し、その豊富な資源を有効に活用するとともに、健全な姿で後世へと引き継いでいくことは、私たちに課せられた大切な務め」とのお言葉があった。

その後、全国での育樹活動や茨城県の森林の育成に功績のあった方々への表彰、全国から選ばれた緑の少年団への「緑の贈呈」（ヤマザクラ等の苗木の贈呈）等を実施。

続いて、いばらきと未来の日本の緑について考える「NEWS LIVE STREAMING」として、茨城県の林業最前線から茨城県産材の利用や、日本と世界の林業の未来について、映像とニュース形式の解説で紹介。

最後に、国土緑化推進機構の濱田純一理事長による「大会宣言」等が行われ、式典は閉幕。

第47回全国育樹祭は、「育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地」を大会テーマに、2024年10月に福井県で開催予定。



秋篠宮皇嗣殿下によるお手入れの様子（提供：茨城県）



緑の少年団にお声がけされる  
秋篠宮皇嗣同妃両殿下（提供：茨城県）



表彰を行う宮下農林水産大臣

これまでの全国育樹祭については、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/ryokka/ikuju/index.html>



- 第9回目となるウッドデザイン賞2023（※）では全国各地から355点の応募があり、238点が入賞に当たる「ウッドデザイン賞」を受賞。
- 受賞作品の中から、最優秀賞（農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞）各1点、優秀賞（林野庁長官賞）9点、奨励賞（審査委員長賞）15点、今年度新たに創設された大阪・関西万博特別賞3点を選定。

※（一社）日本ウッドデザイン協会主催

【最優秀賞】

農林水産大臣賞

林業×福祉連携プロジェクト「森tebaco」

パワープレイス(株) ほか



【ソーシャルデザイン部門】

新しい木製品のデザインにより森林資源の付加価値を高め、障害者の雇用や誇りを持って働ける場をつくる林福連携プロジェクト。

経済産業大臣賞

Gywood®テーブル用天板

ナイス(株)



【ハートフルデザイン部門】

スギ材に表層圧密技術「Gywood®」を施すことで、強度・硬度を向上させた軽量なテーブル用天板。工事不要で取り換えることができ、オフィスや学校のウッド・チェンジ促進に期待。

国土交通大臣賞

北海道地区FMセンター

(株)竹中工務店 ほか



【ソーシャルデザイン部門】

北海道の森林とまちをつなぐ循環の促進を狙い、一般流通材を用いた工法を新たに開発し、亜寒帯気候地域における非住宅木造のプロタイプを目指したオフィス。

環境大臣賞

森の麓の拠点「さとのえ」の取り組み

(株)サカモト



【ソーシャルデザイン部門】

母屋とエネルギー棟で構成する、森に親しむワークショップ等を行うモデルハウス。地域産材を用いて地域の職人が施工。環境負荷低減にも配慮。

【大阪・関西万博特別賞】

【ソーシャルデザイン部門】



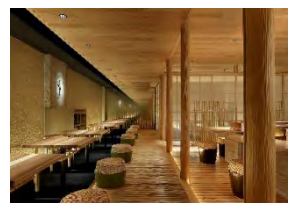
FARM FRONT seki\_noen / 南米山工務店

【ソーシャルデザイン部門】



蕨山そばの館 / (株)STUDIO YY ほか

【ソーシャルデザイン部門】



ごほんや一芯 京都店 / (株)ムーンバランス

【優秀賞】

【ライフスタイルデザイン部門】



ジューテック本社ビル 鹿島建設(株) ほか



フランリビング (株)カンディハウス



なないろこまち (株)黒田潤三アトリエ ほか

【ハートフルデザイン部門】



サイクリングロード “旭川・りんくるライン” (株)ofa ほか



北こぶし知床ホテル&リゾートUNEUNA / KAKUUNA (株)アーティストリー ほか



セーザイゲーム 熊野林星会

【ソーシャルデザイン部門】



選手村ビレッジプラザ (株)日建設計



東海大学阿蘇くまもと 臨空キャンパス食品加工教育実習棟 (株)石本建築事務所 ほか



やまなしSDGsプロジェクト「moritomirai(モリミライ)」 山梨日日新聞社

ライフスタイルデザイン部門：木を活かして質の高いライフ&ワークスタイルを提案しているもの  
ハートフルデザイン部門：木を活かして心身を健やかにしてWell-beingの実現が期待されるもの  
ソーシャルデザイン部門：木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性を向上させているもの

受賞作品の詳細については、次のURLをご覧ください。

<https://www.wooddesign.jp/>



## 特集-4 第59回国際熱帯木材理事会 (ITTC59)

- 2023年11月13日～17日、タイで第59回国際熱帯木材理事会 (ITTC59) が開催。
- 林野庁から、持続可能な木材利用 (Sustainable Wood Use (SWU)) の更なる展開を含む、新たなプロジェクトへの拠出を表明。
- 欧州森林減少フリー製品に関する規則 (EUDR) についても活発に議論。

### ■ 第59回国際熱帯木材理事会 (ITTC59) について

- 国際熱帯木材機関 (ITTO) の最高意思決定機関。
- 今次会合は、2019年にトーゴで開催されたITTC55以来、4年ぶりに生産国で対面での開催。28加盟国及びEUの政府関係者、国際機関等が参加。
- 林野庁は、全体会合のほか、森林・林業関連の2つの技術委員会に対応。



次期議長へ引継 (全体会合)

### ■ 技術委員会等における議論の概要

- 林野庁は、コートジボワールとマレーシアでのプロジェクトへの新たな拠出を表明。後者については、林野庁拠出による、ベトナム、タイ及びインドネシアで実施中のSWU促進の取組をさらに拡大するもの。

コートジボワール北部ラ・パリ及びバウンダリ公有林におけるアフリカン・ローズウッドの地域コミュニティの参加による保全 (フェーズ I) (2023年拠出)

【事業総額】 497,982米ドル

【実施機関】 森林開発公社

【実施期間】 24か月

- 【事業内容】
- ① 造林技術の確立と普及
  - ② 地域コミュニティによる持続可能で管理された利用体制の確立
  - ③ 適切な野焼き管理

マレーシア国内市場における持続可能な木材利用の促進 (2023年拠出)

【事業総額】 232,238米ドル

【実施機関】 マレーシア木材認証協議会

【実施期間】 18か月

- 【事業内容】
- ① 国内消費の喚起に向けた政策枠組の改善
  - ② 消費促進、木材製品生産の能力強化
  - ③ 市場の需給状況と流通管理の評価
  - ④ 木材認証情報システム構築

- 先行する3か国のSWUプロジェクトについて、プロジェクト・コーディネーターが、進捗や成果を報告。



成果等を報告する  
プロジェクト・コーディネーター  
(左インドネシア、右ベトナム)



パネル展示により、  
タイにおけるSWU促進  
プロジェクトを紹介

- 会期2日目の「貿易と市場の日」には、EUDRについて議論が行われ、専門家によるプレゼンテーションの後、同規制への対応に向けた課題について、生産国及びEUとの間で活発な意見交換を実施。



欧州の業界団体より、  
欧州の事業者の対応について紹介



EUDRに関する声明文を読み上げる  
ITTO貿易諮問グループの代表

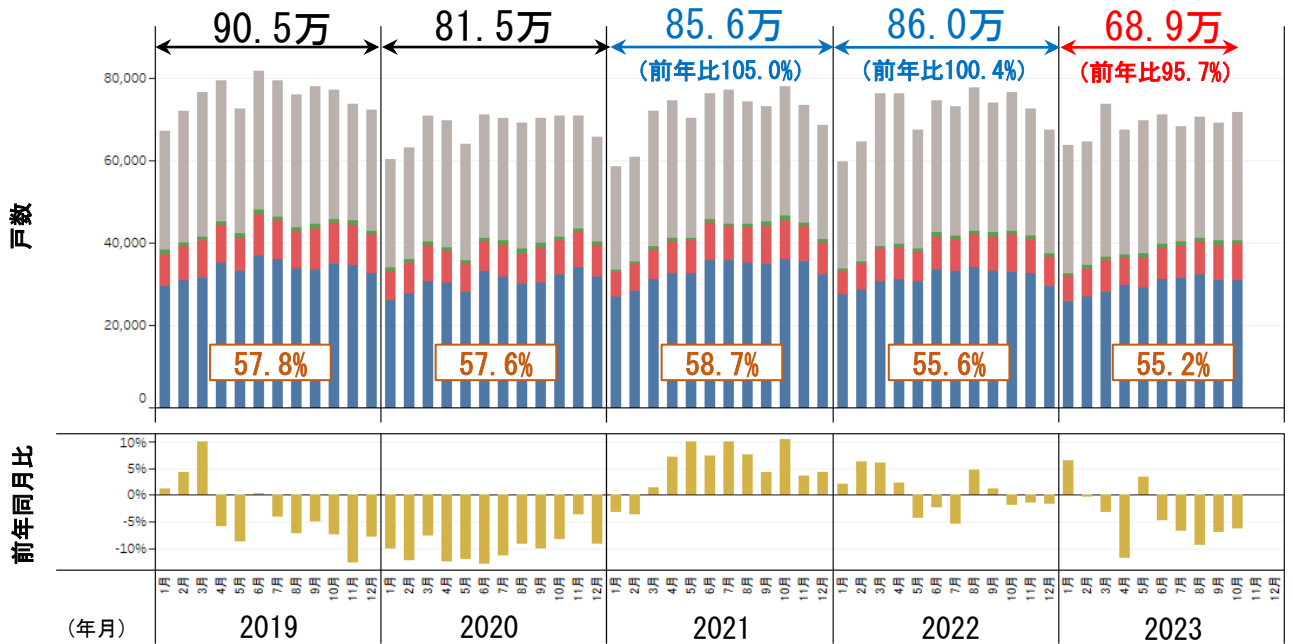
ITTOへの拠出事業やITTCの詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/boutai/yunyuu/itto.html>



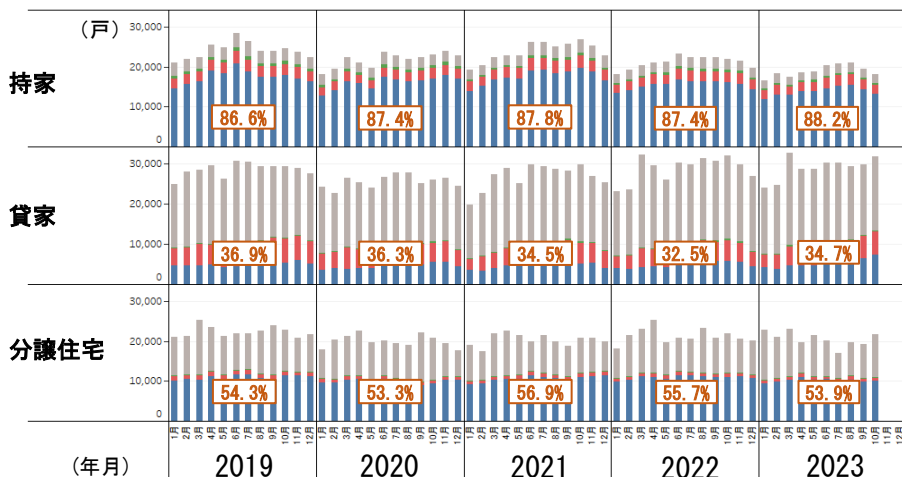
# 基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

- 2022年の新設住宅着工戸数は、86.0万戸（前年比100.4%）、このうち木造住宅は47.8万戸（同95.1%）
- 2023年1～10月の新設住宅着工戸数は、68.9万戸（前年同期比95.7%）、このうち木造住宅は38.0万戸（同95.3%）。



(単位：戸)

構造別の着工戸数	2023年 1～10月	2022年 同期	2022年 同期比	2021年 同期	2021年 同期比
合計	688,799	719,908	95.7%	714,677	96.4%
■非木造	308,857	321,154	96.2%	298,088	103.6%
木造	379,942	398,754	95.3%	416,589	91.2%
■木造プレハブ	8,690	8,358	104.0%	8,709	99.8%
■2×4	75,570	75,869	99.6%	79,676	94.8%
■在来軸組	295,682	314,527	94.0%	328,204	90.1%
□木造率	55.2%	55.4%		58.3%	



資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工戸数（構造別）

（単位：千戸、％）

年・月	合計	木造								非木造	木造率	戸数				
		計		在来軸組		2×4		プレハブ				年率	季節調整値			
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		前年比				
2019年	1	67	101	38	98	29	99	7.9	91	1.0	105	29	106	56.8	872	102
	2	72	104	40	104	31	106	8.3	100	0.9	85	32	104	55.6	967	104
	3	77	110	41	104	31	104	9.1	105	0.9	95	35	118	54.1	989	110
	4	79	94	45	100	35	103	9.0	88	1.1	120	34	88	56.9	931	94
	5	73	91	42	97	33	97	8.2	97	1.0	115	30	84	58.2	900	90
	6	82	100	48	104	37	105	10.0	99	1.2	104	33	96	59.0	922	101
	7	79	96	46	99	36	100	9.4	96	1.1	95	33	92	58.5	910	95
	8	76	93	44	93	34	94	9.0	88	1.0	92	32	93	57.4	891	93
	9	78	95	44	92	34	91	9.9	93	1.0	95	33	100	57.0	897	95
	10	77	93	46	91	35	92	9.9	87	1.1	82	31	95	59.3	879	93
	11	74	87	45	94	34	94	9.8	95	1.1	93	28	78	61.6	834	87
	12	72	92	43	91	33	92	9.2	89	1.0	89	29	93	59.3	852	89
2020年	1	60	90	34	89	26	89	7.0	89	0.8	82	26	91	56.1	813	93
	2	63	88	36	90	28	90	7.3	88	0.8	88	27	85	56.8	871	90
	3	71	92	40	97	31	97	8.7	95	0.9	102	31	87	56.8	905	92
	4	70	88	39	86	30	86	7.7	86	0.8	75	31	90	55.8	801	86
	5	64	88	36	84	28	85	6.8	83	0.9	96	28	93	55.8	809	90
	6	71	87	41	86	33	90	7.3	73	1.0	79	30	89	58.0	790	86
	7	70	89	40	87	32	88	7.8	84	0.9	89	30	91	57.6	828	91
	8	69	91	38	88	30	89	7.5	83	1.0	102	31	95	55.6	819	92
	9	70	90	40	90	30	91	8.6	87	1.0	92	30	90	56.9	815	91
	10	71	92	41	91	32	93	8.2	84	0.9	89	29	93	58.6	802	91
	11	71	96	43	96	34	98	8.6	87	1.0	92	27	97	61.3	820	98
	12	66	91	40	94	32	97	7.6	82	0.9	92	25	87	61.3	784	92
2021年	1	58	97	33	99	27	103	5.9	85	0.6	82	25	95	57.1	801	99
	2	61	96	35	99	28	101	6.6	90	0.7	93	25	93	58.3	808	93
	3	72	101	39	97	31	102	7.0	81	0.8	93	33	107	54.3	880	97
	4	75	107	41	106	32	107	7.8	101	0.8	96	33	109	55.1	883	110
	5	70	110	41	115	33	116	7.9	116	0.8	80	29	103	58.6	875	108
	6	76	107	46	111	36	109	8.9	122	1.1	111	31	102	60.0	866	110
	7	77	110	45	110	36	112	8.3	106	0.8	86	33	109	57.9	926	112
	8	74	108	45	116	35	117	8.7	116	1.0	98	30	97	60.0	855	104
	9	73	104	45	113	35	115	9.2	108	1.1	117	28	93	61.7	845	104
	10	78	110	46	112	36	112	9.4	114	1.1	114	32	108	59.5	892	111
	11	73	104	45	103	35	104	8.5	100	1.0	101	29	104	61.1	848	103
	12	68	104	41	102	32	102	7.8	103	0.8	91	28	108	59.7	838	107
2022年	1	60	102	34	101	27	102	5.9	99	0.6	87	26	104	56.5	820	102
	2	65	106	35	100	29	101	6.2	94	0.7	100	29	115	54.8	872	108
	3	76	106	39	101	31	98	7.9	113	0.8	95	37	113	51.5	927	105
	4	76	102	40	97	31	96	7.6	98	0.8	107	37	109	52.0	885	100
	5	67	96	38	93	31	94	7.2	91	0.7	93	29	99	57.2	828	95
	6	75	98	42	93	33	93	8.1	92	0.9	89	32	105	56.8	845	98
	7	73	95	42	93	33	93	7.6	92	1.0	116	31	96	57.2	825	89
	8	78	105	43	96	34	97	8.0	93	1.0	103	35	117	55.2	903	106
	9	74	101	42	94	33	95	8.4	91	0.9	80	32	113	57.3	858	101
	10	77	98	43	92	33	92	8.9	95	1.0	96	34	107	55.9	867	97
	11	72	99	42	93	33	92	8.2	97	1.0	97	31	107	57.7	842	99
	12	67	98	37	91	29	91	7.1	91	0.8	101	30	108	55.6	846	101
2023年	1	64	107	33	96	26	94	6.1	105	0.7	124	31	120	51.1	893	109
	2	64	100	34	97	27	94	6.8	109	0.8	119	30	102	53.5	859	99
	3	74	97	37	93	28	92	7.7	97	0.8	105	37	101	49.6	877	95
	4	67	88	37	94	30	95	6.6	86	1.0	116	30	82	55.3	771	87
	5	70	103	37	97	29	95	7.3	102	0.9	125	32	112	53.6	862	104
	6	71	95	40	94	31	94	7.6	93	0.8	89	31	97	55.9	811	96
	7	68	93	40	96	31	95	7.8	102	0.9	96	28	90	58.9	778	94
	8	70	91	41	96	32	95	8.0	99	1.0	99	29	84	58.5	812	90
	9	69	93	40	95	31	93	8.8	105	1.0	107	29	90	58.7	800	93
	10	72	94	41	95	31	93	8.9	101	0.8	80	31	93	56.5	808	93
2019年	第1四半期	216	105	120	102	92	103	25	99	2.7	94	96	109	55.4	942	106
	第2四半期	234	95	135	100	105	102	27	95	3.3	112	98	89	58.0	918	95
	第3四半期	233	95	134	94	103	95	28	92	3.1	94	99	95	57.7	899	94
	第4四半期	223	91	134	92	102	93	29	90	3.1	88	89	88	60.1	855	89
2020年	第1四半期	194	90	110	92	84	92	23	91	2.4	90	84	88	56.6	863	92
	第2四半期	205	88	116	85	91	87	22	80	2.7	83	89	91	56.6	800	87
	第3四半期	210	90	119	88	92	89	24	85	2.9	94	91	92	56.7	821	91
	第4四半期	207	93	125	93	98	96	24	84	2.8	91	82	92	60.4	802	94
2021年	第1四半期	191	98	108	98	86	102	20	85	2.2	89	83	99	56.5	830	96
	第2四半期	221	108	128	111	101	110	25	113	2.6	95	93	105	57.9	875	109
	第3四半期	225	107	134	113	105	114	26	110	2.9	100	90	99	59.8	876	107
	第4四半期	220	106	132	106	104	106	26	105	2.9	102	88	107	60.1	859	107
2022年	第1四半期	200	105	108	100	86	100	20	102	2.0	94	92	111	54.1	873	105
	第2四半期	218	99	120	94	95	94	23	94	2.5	96	98	105	55.2	853	97
	第3四半期	225	100	127	95	100	95	24	92	2.8	98	98	108	56.5	862	98
	第4四半期	216	98	122	92	95	92	24	94	2.8	98	94	107	56.4	851	99
2023年	第1四半期	202	101	104	96	81	93	21	103	2.3	115	98	107	51.3	876	100
	第2四半期	208	95	114	95	90	95	22	94	2.7	109	94	96	54.9	815	96
	第3四半期	207	92	122	96	94	94	25	102	2.8	101	86	88	58.7	797	92

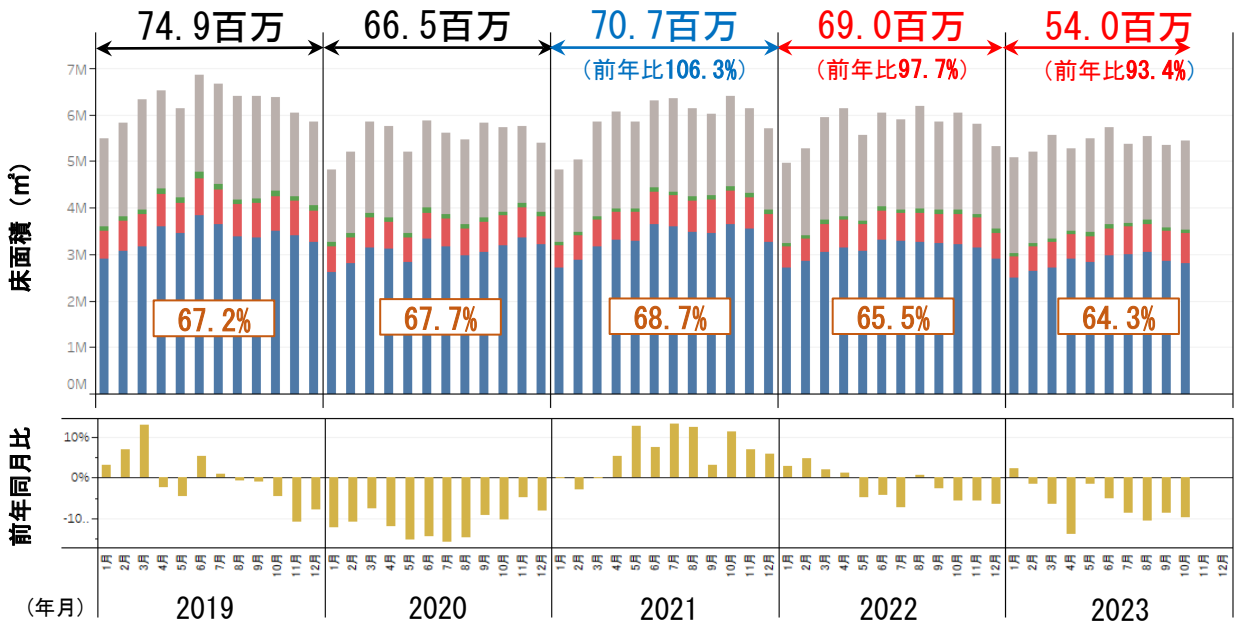
資料：国土交通省「住宅着工統計」





## 基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

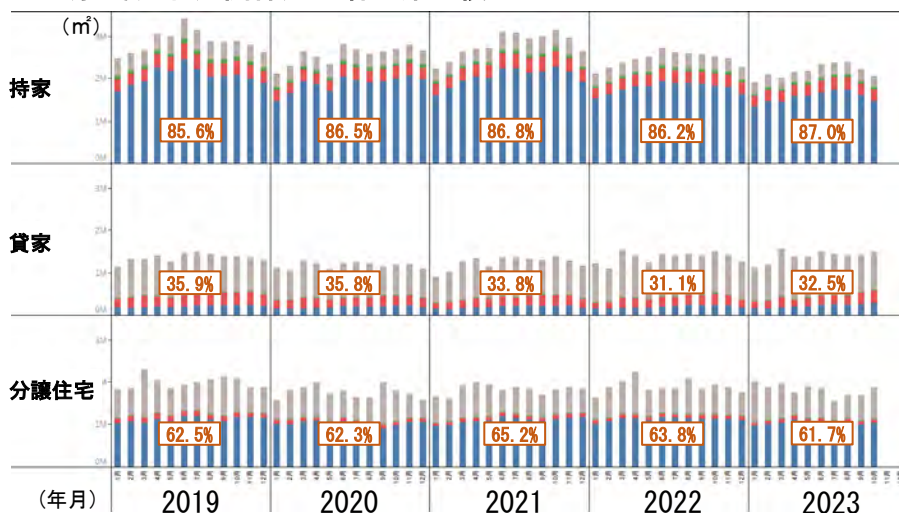
- 2022年の新設住宅着工床面積は、69.0百万㎡（前年比97.7%）、このうち木造住宅は45.2百万㎡（同93.0%）。
- 2023年1～10月の新設住宅着工床面積は、54.0百万㎡（前年同期比93.4%）、このうち木造住宅は34.7百万㎡（同92.0%）。



（単位：千㎡）

構造別の 着工床面積	2023年 1～10月	2022年 同期	2022年 同期比	2021年 同期	2021年 同期比
合計	54,041	57,876	93.4%	58,821	91.9%
■非木造	19,295	20,104	96.0%	18,519	104.2%
木造	34,746	37,771	92.0%	40,302	86.2%
■木造プレハブ	828	827	100.2%	888	93.2%
■2×4	5,698	5,841	97.6%	6,255	91.1%
■在来軸組	28,220	31,104	90.7%	33,158	85.1%
□木造率	64.3%	65.3%		68.5%	

（参考）利用関係別の着工床面積（ただし、「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」





## ＜参考＞非居住用建築物着工床面積

(単位:千㎡、%)

年次	月	合計		構造別			
		前年比	木造		非木造		
			前年比	前年比	前年比	前年比	
2019年	1	3,970	101	259	84	3,711	102
	2	3,700	85	243	96	3,457	84
	3	3,334	81	294	105	3,040	79
	4	4,440	96	354	105	4,085	95
	5	4,170	99	327	103	3,844	99
	6	4,641	102	377	102	4,264	102
	7	4,980	100	452	122	4,527	99
	8	3,987	95	479	131	3,508	91
	9	3,609	82	431	96	3,179	80
	10	3,922	85	409	99	3,513	84
	11	3,750	90	386	102	3,364	89
	12	4,184	97	330	92	3,854	98
2020年	1	2,973	75	228	88	2,745	74
	2	3,605	97	230	95	3,374	98
	3	3,718	112	280	95	3,437	113
	4	4,086	92	312	88	3,774	92
	5	4,078	98	259	79	3,818	99
	6	3,798	82	347	92	3,451	81
	7	3,855	77	323	71	3,532	78
	8	3,662	92	371	77	3,291	94
	9	3,891	108	416	97	3,476	109
	10	3,635	93	400	98	3,235	92
	11	3,371	90	346	90	3,025	90
	12	3,565	85	308	93	3,257	85
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
	3	2,803	77	226	93	2,577	76
	4	4,804	99	306	107	4,498	98
	5	3,254	83	325	102	2,930	81
	6	3,148	66	315	90	2,834	64
	7	3,612	72	278	80	3,333	72
	8	3,523	89	332	102	3,191	87
	9	3,617	101	342	97	3,275	101
	10	4,622	128	292	97	4,330	131
2019年計		48,687	93	4,341	103	44,346	92
2020年計		44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2019年	第1四半期	11,004	89	796	94	10,208	88
	第2四半期	13,251	99	1,058	103	12,193	99
	第3四半期	12,576	93	1,362	115	11,214	90
	第4四半期	11,856	91	1,125	98	10,731	90
2020年	第1四半期	10,296	94	738	93	9,556	94
	第2四半期	11,962	90	918	87	11,043	91
	第3四半期	11,408	91	1,110	81	10,299	92
	第4四半期	10,571	89	1,054	94	9,517	89
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98	9,605	97
	第2四半期	11,206	83	946	99	10,262	81
	第3四半期	10,752	86	952	93	9,799	85

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

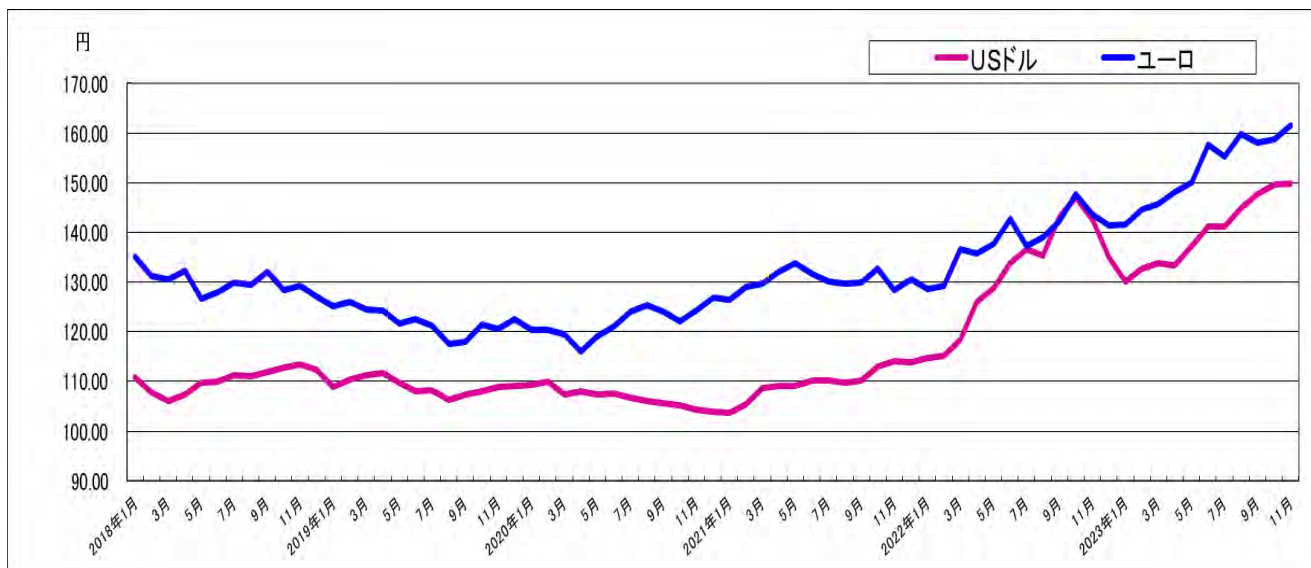
## 基礎的指標-3 木材産業の業況

- 2022年は、木材産業の倒産件数が13件（前年比68%）、負債金額が7,645百万円（同177%）。
- 2023年1～10月は、木材産業の倒産件数が21件（前年同期比191%）、負債金額が4,166百万円（同58%）。

年・月		企業倒産状況							
		全 企 業				木 材・木 製 品 業			
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2020年	1	773	116	124,734	74	0	-	0	-
	2	651	111	71,283	36	0	-	0	-
	3	740	112	105,949	109	1	100	300	56
	4	743	115	144,990	136	10	500	1,280	161
	5	314	45	81,336	76	2	67	320	40
	6	780	106	128,816	148	4	400	444	753
	7	789	98	100,821	108	1	20	89	26
	8	667	98	72,416	83	2	67	150	54
	9	565	80	70,740	63	1	17	637	66
	10	624	80	78,342	88	2	100	57	63
	11	569	78	102,101	83	3	150	550	117
	12	558	79	138,518	88	1	25	25	5
2021年	1	474	61	81,388	65	2	-	180	-
	2	446	69	67,490	95	0	-	0	-
	3	634	86	141,453	134	3	300	327	109
	4	477	64	84,098	58	4	40	50	4
	5	472	150	168,664	207	1	50	120	38
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742
	7	476	60	71,465	71	0	-	0	-
	8	466	70	90,973	126	1	50	10	7
	9	505	89	90,860	128	2	200	230	36
	10	525	84	98,464	126	0	-	0	-
	11	510	90	94,101	92	0	-	0	-
	12	504	90	93,181	67	1	100	100	400
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	-	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	-	0	-
	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	-	200	-
	11	581	114	115,589	123	1	-	86	-
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	-	154	-
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	-	571	-
	7	758	153	162,137	192	3	-	339	-
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	-	0	-
	10	793	133	308,010	354	0	-	0	-
2020年計		7,773	93	1,220,046	86	27	90	3,852	79
2021年計		6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313	112
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2020年	第1四半期	2,164	113	301,966	65	1	50	300	55
	第2四半期	1,837	89	355,142	118	16	267	2,044	124
	第3四半期	2,021	93	243,977	83	4	29	876	55
	第4四半期	1,751	79	318,961	87	6	75	632	57
2021年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507	169
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170
	第3四半期	1,447	72	253,298	104	3	75	240	27
	第4四半期	1,539	88	285,746	90	1	17	100	16
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

- 2023年11月の為替相場は、1ドル149.83円、1ユーロ161.51円。



(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2018年1月	110.77	135.08
2月	107.82	131.28
3月	106.00	130.52
4月	107.43	132.39
5月	109.69	126.73
6月	110.03	127.91
7月	111.37	129.93
8月	111.06	129.56
9月	111.89	132.14
10月	112.78	128.43
11月	113.37	129.19
12月	112.45	127.00
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95

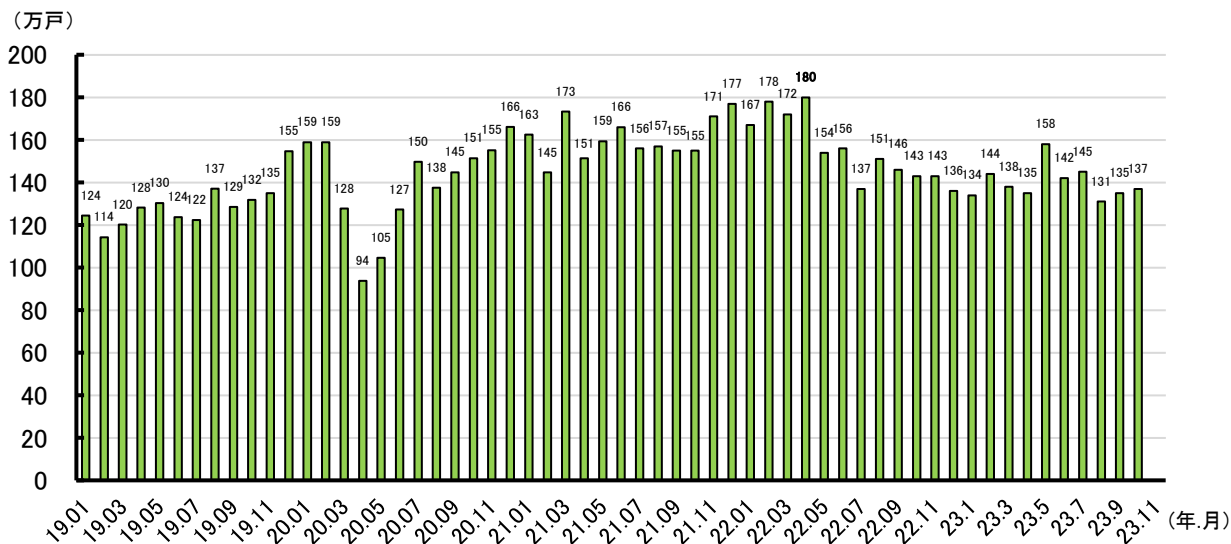
(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

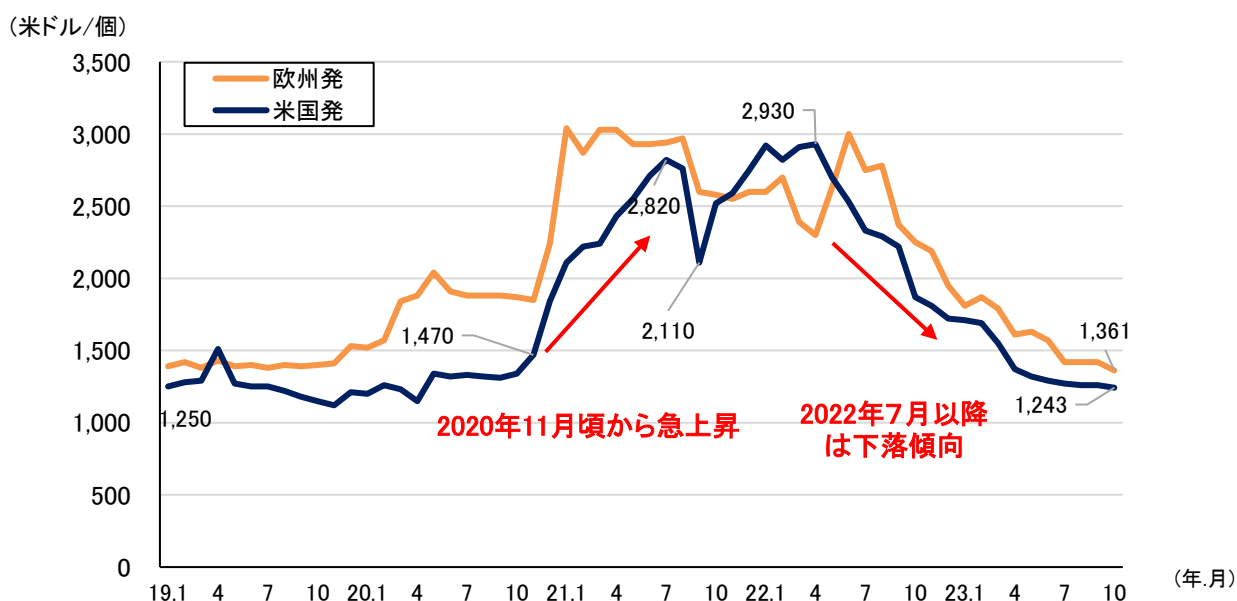
- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落。その後、コロナ禍による在宅需要増加と住宅ローン金利低下により、2020年5月から増加傾向が続き、2022年4月には180万戸(年率換算)を記録。2022年5月からは、住宅ローン金利の急騰により下落傾向となり、2023年10月は前月比102%の約137万戸となった。
- 世界的なコンテナ不足により、海上輸送運賃が急激に上昇。日本向けコンテナ運賃は、2020年11月頃から急上昇し、その後は欧州発、米国発ともに高値を維持していたが、2022年7月以降は下落傾向が続き、2019年頃の水準に近づく。

○米国における住宅着工戸数



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移



注：40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

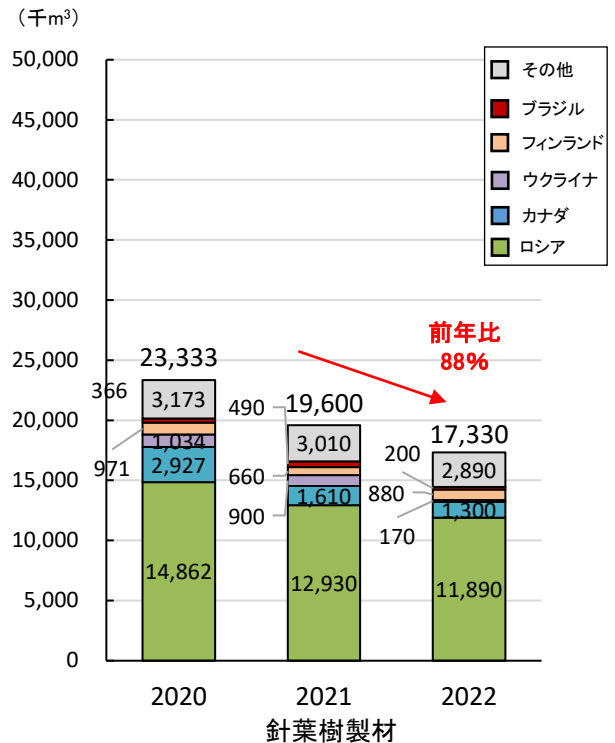
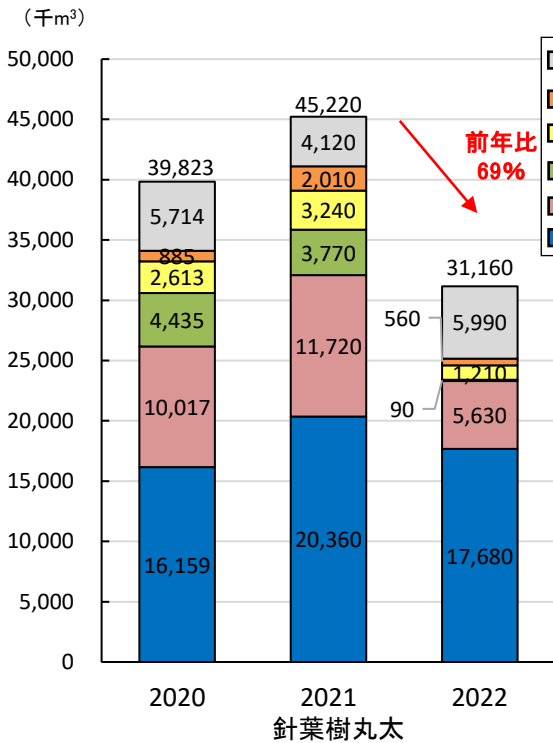
出典：Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」



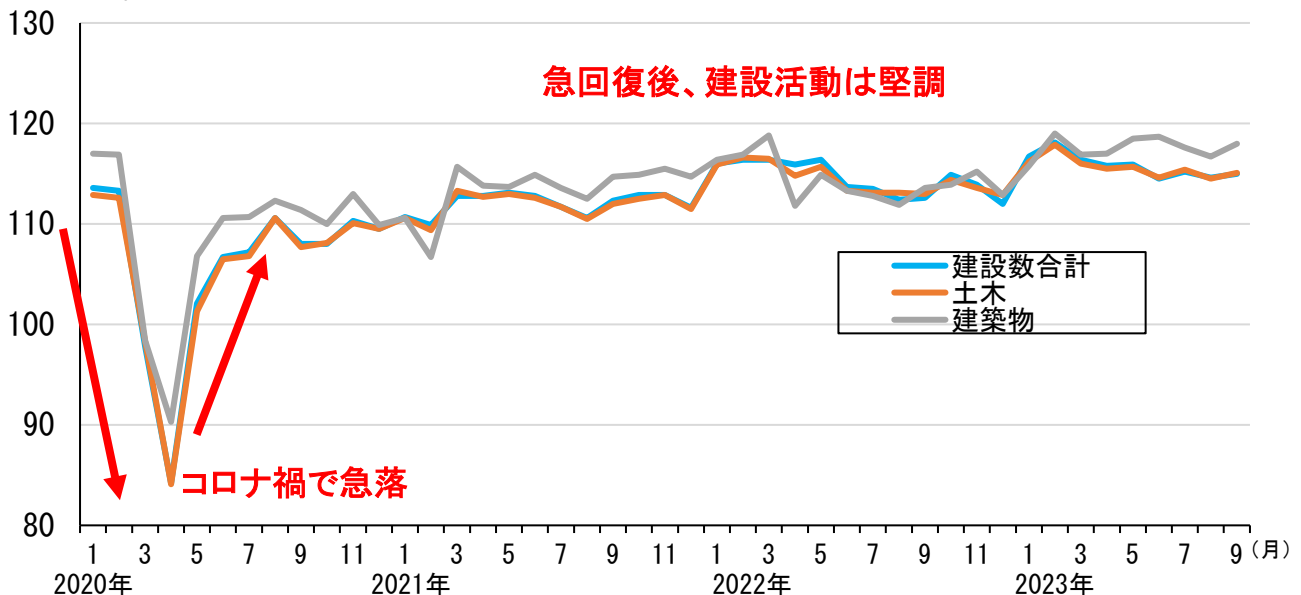
- 2022年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比69%の31,160千m<sup>3</sup>。針葉樹製材輸入量は、前年比88%の17,330千m<sup>3</sup>。輸入量減少の主な要因として、産地側の事情とともに、中国当局による新型コロナウイルス感染防止のためのロックダウン（都市封鎖）に伴う総需要量の後退が影響。
- EUでは、コロナ禍により、2020年春に建設活動が急激に低下したが、同年夏以降は回復して、以後、堅調に推移。

○中国の木材輸入量（2020年～2022年）



資料: ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5), Vol 27 (3) (4))

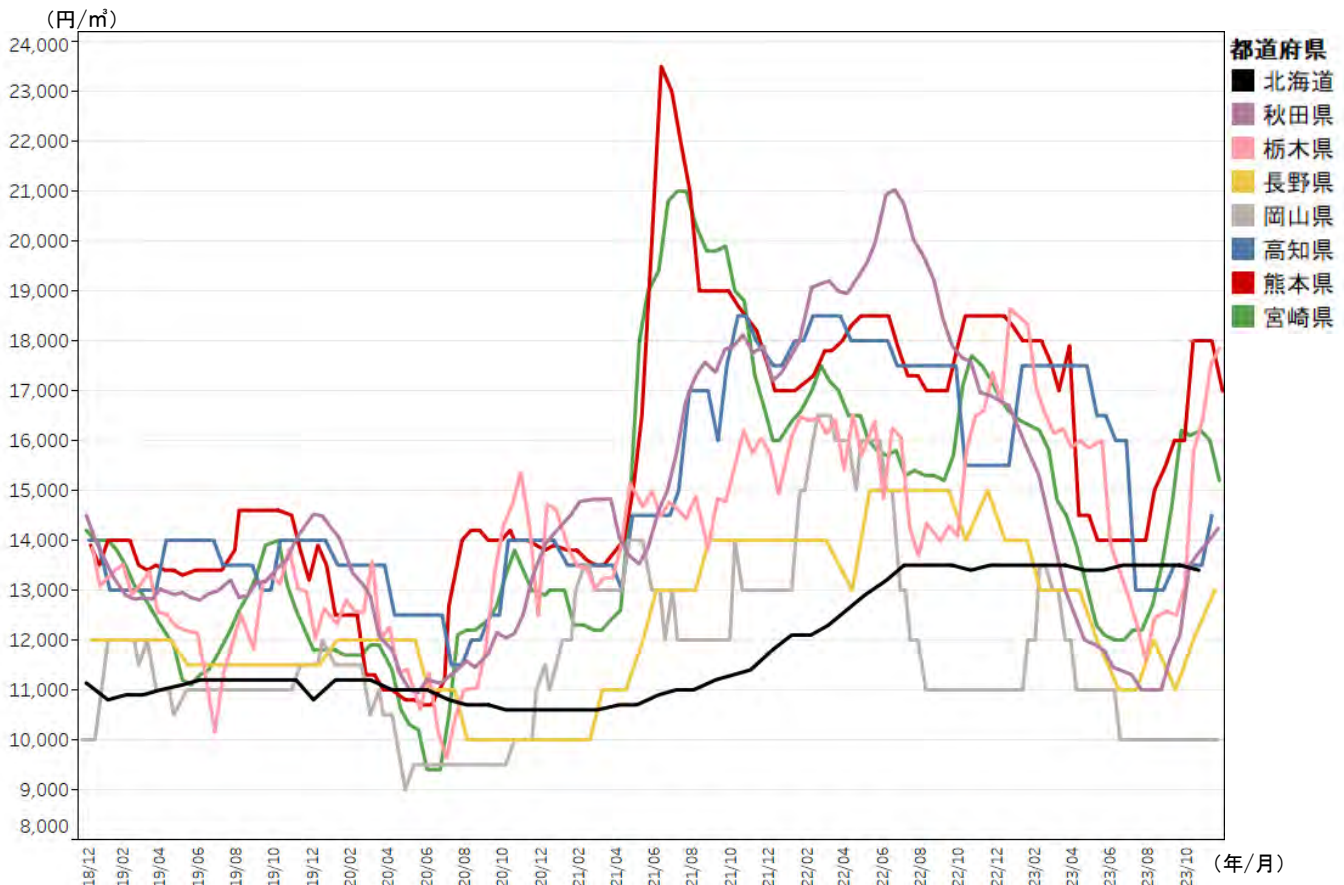
○EUにおける建設活動水準（2015年比）  
2015年=100



資料: Eurostat (Production in construction - monthly data)

## 木材価格情報-1 スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、10,000円～17,840円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

注3：都道府県が選定した特定原木市場・共販所の価格。

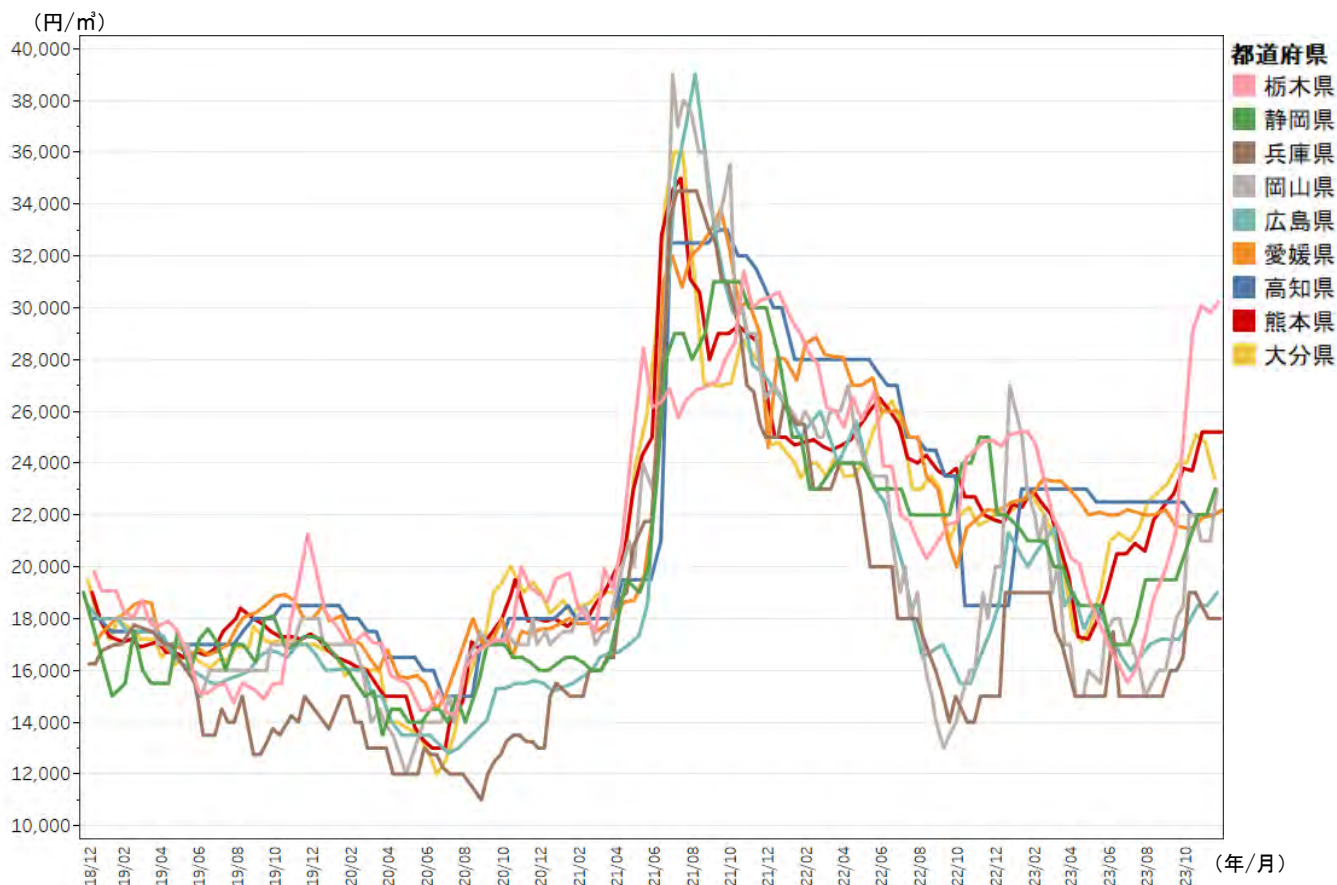
（単位：円/㎡）

都道府県	2023年直近*	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,400	13,400	100%
■ 秋田県	14,240	16,900	84%
■ 栃木県	17,840	17,360	103%
■ 長野県	13,000	15,000	87%
■ 岡山県	10,000	11,000	91%
■ 高知県	14,500	15,500	94%
■ 熊本県	17,000	18,500	92%
■ 宮崎県	15,200	17,200	88%

※北海道については10月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については11月の値を使用。

## 木材価格情報-1 ヒノキ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、18,000円～30,200円/m<sup>3</sup>となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）

注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/m<sup>3</sup>)

都道府県	2023年直近※	前年同期	前年同期比
栃木県	30,200	24,880	121%
静岡県	23,000	25,000	92%
兵庫県	18,000	15,000	120%
岡山県	23,000	18,000	128%
広島県	19,000	17,500	109%
愛媛県	22,200	22,150	100%
高知県	22,000	18,500	119%
熊本県	25,200	21,800	116%
大分県	23,400	21,800	107%

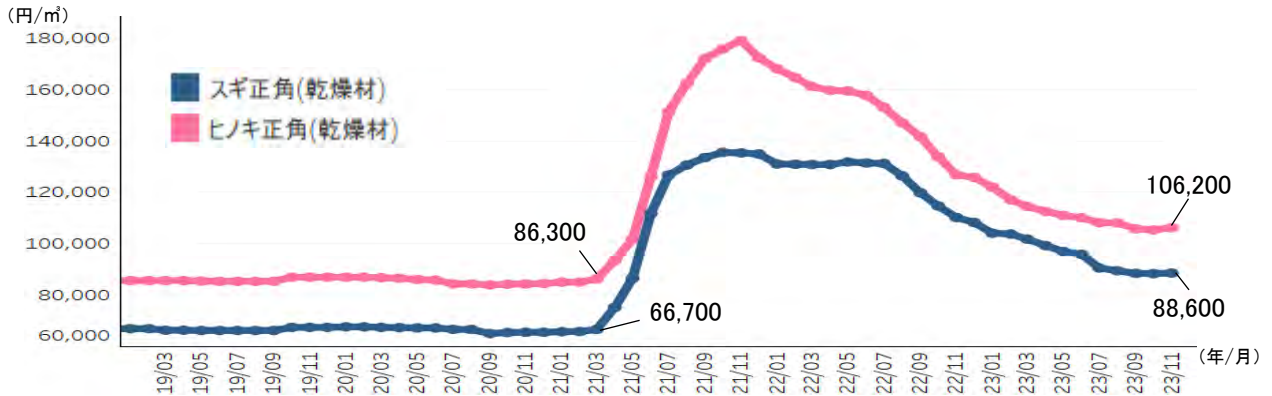
※各県11月の値を使用。

## 木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

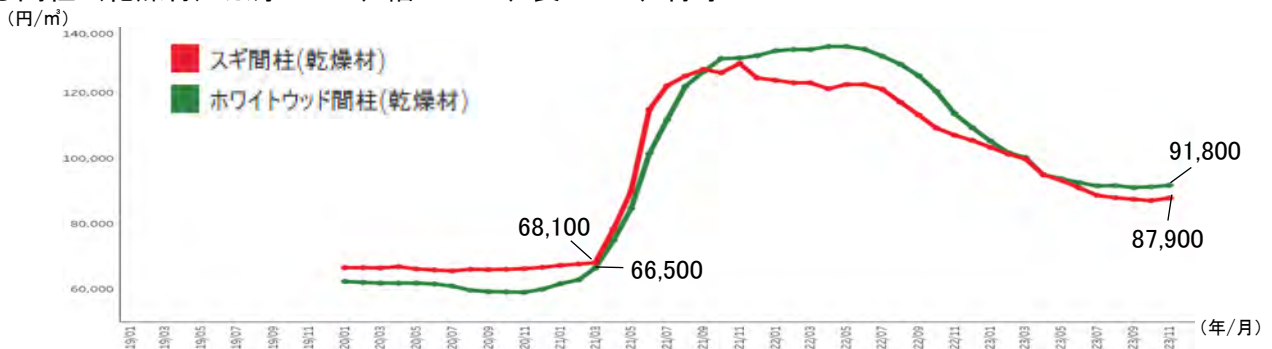
- 2023年11月の正角（乾燥材）の価格について、スギは88,600円/m<sup>3</sup>（前年同期比80%）、ヒノキは106,200円/m<sup>3</sup>（同84%）。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは87,900円/m<sup>3</sup>（前年同期比82%）、ホワイトウッドは91,800円/m<sup>3</sup>（同81%）。
- 本年9月の針葉樹合板の価格は、1,880円/枚（前年同月比80%）。

### ■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

#### ○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



#### ○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



#### ○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

2 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。

3 2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）





## (2) 都道府県別価格

木材価格情報-2

## ○スギ中丸太（製材用、径14.0~22.0cm、長3.65~4.0m）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	12,100	12,100	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	15,400	16,100	16,400	16,700	17,400	17,900	17,800	17,800	17,500	17,500	17,300	17,300
宮城	15,400	15,600	16,200	17,000	17,000	15,900	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800
秋田	13,500	14,600	14,700	14,900	15,100	15,100	15,100	15,200	15,000	14,700	14,700	14,500
山形	17,100	17,200	17,200	18,100	18,400	18,400	19,400	19,400	19,300	19,200	19,200	20,500
福島	14,600	14,600	14,600	13,400	13,200	13,500	14,100	13,400	13,200	13,000	13,200	13,000
栃木	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	16,500
岐阜	16,600	16,600	16,600	17,700	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
静岡	18,200	18,500	18,800	18,900	19,300	19,300	18,900	18,300	18,400	19,000	19,200	18,900
三重	17,100	17,300	17,400	18,100	18,600	18,200	17,400	16,600	15,900	16,000	15,900	16,400
奈良	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900	17,400	16,900	16,900	15,800	14,300	14,800
岡山	13,800	13,800	13,800	13,800	15,300	15,300	14,300	14,000	14,000	14,000	14,000	14,300
徳島	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	16,700	16,700
愛媛	18,600	20,800	22,900	23,000	22,900	22,900	20,800	20,800	20,800	19,700	18,700	18,700
佐賀	17,000	17,000	17,600	17,600	17,600	17,600	17,100	17,100	17,100	17,100	17,000	17,000
熊本	19,400	21,400	21,400	19,000	21,300	21,700	21,400	21,600	22,200	25,800	21,900	21,400
大分	18,800	19,500	18,600	17,800	18,000	17,700	17,500	17,900	18,500	18,300	18,500	17,900
宮崎	17,200	17,800	18,000	17,700	17,700	17,700	17,500	16,800	16,900	17,900	19,000	18,000
鹿児島	18,800	18,300	18,300	18,300	18,800	18,700	18,700	18,500	17,600	18,300	18,800	18,800

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
青森	14,400	13,300	13,300	13,300	13,300	13,200	13,200	13,200	12,100	12,100	12,100
岩手	17,300	17,000	16,700	15,000	14,600	14,300	14,100	14,100	14,100	14,300	14,900
宮城	14,800	14,200	14,500	13,700	13,700	13,700	12,600	12,000	12,600	13,100	14,200
秋田	14,300	13,800	13,400	12,600	12,400	12,100	11,800	11,800	11,700	11,800	12,000
山形	20,500	20,500	20,300	20,400	18,800	18,600	18,600	18,600	18,600	18,700	19,100
福島	13,200	13,300	12,100	12,000	12,500	12,300	11,800	10,900	11,100	12,100	13,000
栃木	16,500	16,500	15,400	14,800	14,300	13,200	13,200	13,200	14,300	14,900	15,400
岐阜	18,300	18,300	17,000	18,500	16,900	16,600	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300
静岡	18,600	18,300	18,200	17,900	17,200	16,500	15,900	15,700	15,700	15,900	15,900
三重	16,600	16,900	16,800	17,200	16,400	15,900	14,400	14,300	14,300	14,400	15,800
奈良	15,800	15,300	15,300	15,300	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800
岡山	14,000	14,000	14,000	13,000	13,100	12,400	11,400	10,900	11,000	11,000	11,000
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	18,700	18,700	18,700	17,600	16,600	16,600	16,500	14,400	14,400	13,400	13,400
佐賀	16,500	16,500	16,700	16,100	15,400	14,800	14,900	15,200	15,400	15,400	15,800
熊本	20,800	20,800	20,800	19,100	18,100	17,600	17,600	17,600	20,000	20,900	19,700
大分	17,900	18,200	17,300	16,300	15,500	15,900	16,300	16,700	17,300	17,600	17,300
宮崎	17,900	17,800	16,500	15,500	14,600	14,000	13,900	13,800	15,100	17,000	17,600
鹿児島	18,800	18,800	18,700	17,300	15,000	14,300	13,700	13,900	15,200	15,700	18,400

## ○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0~22.0cm、長3.65~4.0m）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	35,500	34,900	34,400	32,800	32,800	30,600	27,400	25,100	21,500	21,400	22,900	23,000
茨城	29,400	28,300	28,000	28,000	27,800	26,800	24,500	21,900	21,000	21,200	21,800	22,300
栃木	31,100	31,000	30,000	29,700	29,700	28,700	28,700	26,400	26,400	26,500	26,500	25,500
岐阜	30,500	28,900	28,900	28,900	27,600	27,000	26,600	25,600	24,400	24,400	23,600	23,600
静岡	33,300	31,000	29,400	29,400	28,900	28,500	27,600	27,500	26,200	25,900	27,200	26,000
三重	25,600	26,900	27,000	27,200	26,200	24,500	22,800	22,300	22,000	21,500	22,500	22,600
兵庫	33,000	32,900	30,700	30,600	30,600	30,500	27,200	27,200	27,100	24,900	25,000	25,000
奈良	29,900	29,900	30,000	28,900	27,800	26,800	23,800	21,800	19,800	19,800	20,900	23,900
和歌山	25,900	25,900	25,900	25,900	25,500	25,500	23,700	22,900	22,900	22,200	22,200	21,900
岡山	22,300	22,000	26,200	27,900	24,900	24,400	23,900	22,500	16,500	17,000	21,300	21,700
広島	35,900	28,900	28,600	28,200	27,300	26,700	26,800	26,200	21,500	20,400	19,400	19,800
愛媛	30,100	29,000	28,200	27,200	28,100	28,200	27,700	24,900	22,000	21,300	19,900	19,900
高知	29,900	29,100	27,200	27,400	27,200	26,400	26,800	26,500	22,600	21,200	20,200	20,400
熊本	30,300	27,600	27,500	27,100	28,100	28,200	26,800	25,400	25,600	25,400	25,500	24,600
大分	27,300	25,100	23,400	19,800	17,600	15,400	19,000	18,700	18,700	18,700	18,400	17,500
宮崎	31,200	30,100	27,500	25,300	24,800	25,000	23,900	22,100	22,000	22,600	23,700	23,000

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
福島	25,600	25,500	23,400	21,300	20,700	19,700	18,000	18,600	21,700	29,300	32,500
茨城	23,300	23,500	22,400	21,200	20,200	19,400	18,800	19,100	20,700	24,700	27,200
栃木	25,700	25,700	24,400	23,200	20,900	18,800	17,800	18,800	21,800	29,000	31,200
岐阜	22,300	22,300	22,300	21,700	20,800	20,200	19,500	19,100	19,100	19,100	19,100
静岡	24,900	24,600	23,300	22,700	21,800	20,600	20,500	20,700	21,600	22,300	23,100
三重	23,500	23,600	23,200	21,400	19,600	19,800	18,900	19,300	20,100	21,300	22,200
兵庫	25,000	25,000	25,100	22,900	21,800	21,800	21,800	21,800	21,800	21,900	21,900
奈良	26,900	26,800	26,800	25,900	21,900	19,800	19,300	17,800	17,800	18,800	18,800
和歌山	22,000	21,900	21,800	20,500	20,100	20,100	18,400	18,300	18,200	17,300	17,400
岡山	25,900	25,100	24,500	23,800	20,700	22,000	21,100	21,100	21,400	22,500	23,000
広島	22,800	25,100	24,500	23,700	23,000	22,700	23,000	22,900	22,800	22,800	23,200
愛媛	20,000	20,200	20,700	20,600	20,300	20,000	21,000	21,900	22,200	22,700	23,800
高知	21,700	21,500	22,000	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	23,100	24,600
熊本	25,700	25,700	24,900	22,700	22,500	23,100	24,200	24,200	25,200	26,000	26,400
大分	18,400	17,900	18,000	18,200	16,900	17,000	17,700	18,700	18,800	19,600	20,600
宮崎	21,900	22,600	22,900	21,900	20,700	21,400	20,300	20,900	23,100	23,700	24,500

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0~28.0cm、長3.65~4.0m）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	13,700	13,600	13,800	14,000	14,500	15,800	15,500	15,700	15,500	15,600	15,600	15,800
岩手	21,200	23,900	25,300	25,500	31,500	32,000	32,200	30,500	30,500	30,100	28,200	25,700

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道	15,500	15,400	15,400	15,300	15,300	15,300	15,200	14,400	15,100	14,900	14,900
岩手	25,700	25,700	25,600	25,500	25,400	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	12,600	13,300	14,100	14,100	14,100	15,100	14,500	13,800	13,800	13,800	13,800	13,100
宮城	15,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
秋田	14,100	16,700	17,200	17,900	17,800	17,800	18,100	17,800	17,100	16,900	16,200	16,200
島根	14,300	14,900	15,000	15,300	15,600	15,500	15,700	15,400	15,300	15,400	15,200	15,200

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
岩手	13,100	13,100	13,100	12,700	12,200	12,200	11,400	11,400	11,100	11,100	11,100
宮城	16,400	16,400	16,400	16,400	16,100	15,900	15,300	15,000	14,800	14,800	14,800
秋田	16,100	16,000	16,000	15,900	15,900	15,800	15,900	15,600	15,200	15,200	14,900
島根	15,000	15,100	15,100	15,000	14,800	14,700	14,600	14,500	14,600	14,400	14,300

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			88,000			88,000			77,300			77,300
東京			58,800			58,800			57,300			53,500
大阪			103,100			103,100			103,100			103,100
福岡			58,600			60,500			58,600			56,700

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
千葉			77,000			66,500			66,000
東京			53,500			x			x
大阪			81,500			80,400			80,400
福岡			56,400			54,700			52,800

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	125,700	125,200	125,200	125,500	125,500	124,400	123,700	112,200	109,800	96,100	95,700	95,400
千葉	146,100	146,100	146,100	140,800	140,800	140,800	140,800	135,500	135,500	134,700	132,400	131,600
東京	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,800	148,800	132,800	132,400	126,800	121,000
神奈川	153,100	153,000	153,000	153,000	153,000	152,300	151,600	151,500	146,300	139,800	134,000	134,000
愛知	116,100	116,100	114,800	114,800	120,100	120,100	120,100	117,300	114,400	110,500	109,700	108,300
大阪	111,900	111,900	111,900	112,500	122,300	121,700	121,700	111,900	111,900	110,000	105,200	105,200
兵庫	142,900	142,900	142,900	142,900	146,000	143,700	143,700	134,300	131,200	128,000	122,600	119,400
福岡	120,400	120,400	120,400	120,400	120,400	120,300	120,300	117,600	113,800	110,100	102,800	102,800

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
埼玉	94,400	94,400	93,300	92,000	86,300	85,300	80,800	80,500	80,500	80,300	80,500
千葉	130,800	120,200	120,200	107,800	107,800	107,800	101,600	97,600	97,600	97,600	91,400
東京	109,800	109,800	109,800	109,400	109,400	109,100	98,500	98,400	98,400	98,500	98,500
神奈川	128,700	128,300	128,200	118,600	109,400	104,200	99,700	99,500	90,300	90,300	85,800
愛知	106,900	105,700	104,300	98,500	98,400	95,700	93,900	93,900	93,900	92,500	91,200
大阪	99,700	99,000	93,600	93,600	93,600	93,600	93,600	88,700	88,700	88,700	88,700
兵庫	111,600	111,600	111,600	102,200	98,200	98,100	94,100	94,100	94,100	94,100	91,100
福岡	102,800	102,800	98,300	94,500	92,600	90,700	88,000	86,200	83,500	83,500	85,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2021年8月より、東京都の調査対象が変更になったことから、2021年7月及び8月の東京都のスギ正角の数値は接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注4：スギ正角の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。



○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2022年 単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉県			98,200			98,100			92,000			91,000
東京			x			x			x			x
愛知			94,800			94,800			93,500			93,500
大阪			119,700			112,100			107,900			100,300
兵庫			116,300			114,300			106,300			95,500
福岡			82,500			86,600			84,200			82,500

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
千葉県			81,100			78,900			75,600
東京			x			x			x
愛知			93,500			92,200			89,300
大阪			78,500			79,600			74,700
兵庫			95,500			90,000			87,800
福岡			82,500			75,100			69,600

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2022年 単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	145,600	142,500	142,500	142,500	142,500	141,800	139,800	128,600	122,800	110,100	109,700	109,700
千葉	171,400	169,100	169,100	164,800	164,800	164,800	164,800	158,100	158,100	156,100	150,200	150,200
東京	175,500	175,400	175,400	175,500	175,500	175,500	175,200	175,200	164,600	164,200	153,400	153,400
神奈川	187,400	185,300	185,300	185,300	185,300	181,900	178,600	173,300	167,300	151,900	146,500	145,600
愛知	159,400	159,400	151,900	149,700	149,700	149,700	137,000	131,600	130,700	124,600	117,000	115,100
大阪	176,400	169,900	163,600	162,600	161,700	159,800	154,400	152,600	147,000	137,800	130,600	130,600
兵庫	184,800	178,400	173,900	168,100	168,100	161,200	156,600	143,000	138,400	131,500	117,900	113,300

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
埼玉	108,400	108,400	107,200	106,200	101,900	100,900	96,800	96,800	96,800	96,800	98,400
千葉	150,200	146,800	146,800	x	x	x	114,400	114,400	113,300	113,300	104,500
東京	153,200	142,700	142,400	142,000	142,000	142,000	141,900	141,800	131,400	131,400	131,400
神奈川	138,900	133,700	133,600	131,800	131,500	129,300	129,300	129,100	129,100	128,800	130,700
愛知	114,900	109,800	107,200	105,600	105,400	102,900	101,400	101,400	100,900	98,600	96,800
大阪	118,900	110,700	104,400	104,400	104,400	104,400	102,500	102,100	102,100	102,100	103,300
兵庫	112,600	112,600	112,000	107,400	102,900	101,600	101,600	101,600	97,000	97,000	101,600

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、2級）

・2022年 単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道			135,700			138,000			138,000			138,000
埼玉			144,700			148,800			151,900			147,200
千葉			139,800			142,400			142,400			140,700
東京			154,400			154,400			154,400			154,000
神奈川			142,200			143,100			143,100			140,800
愛知			158,300			158,300			145,500			143,000
大阪			121,000			132,000			132,000			132,000
兵庫			138,500			141,800			141,800			145,000

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北海道			139,800			128,200			125,700
埼玉			141,400			129,900			133,600
千葉			131,200			116,300			111,600
東京			148,100			147,500			147,500
神奈川			138,300			135,500			129,600
愛知			132,000			138,100			129,500
大阪			132,000			132,000			132,000
兵庫			138,300			131,700			131,700

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2022年 単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	115,400	113,300	113,300	116,600	120,600	120,100	116,900	111,200	103,800	99,500	96,100	96,100
千葉	120,300	120,300	120,300	120,200	120,200	120,200	120,200	115,200	110,300	107,500	103,600	102,800
東京	129,300	129,300	129,300	129,300	129,300	129,300	122,200	122,200	120,900	115,400	107,500	104,800
神奈川	134,400	132,900	132,900	132,900	132,900	131,800	131,300	128,900	122,200	117,500	116,100	114,900
愛知	121,800	119,300	119,300	119,300	120,500	120,500	120,500	113,700	110,300	106,900	106,500	102,400
大阪	112,200	112,200	112,200	112,200	121,000	118,800	118,800	110,000	110,000	110,000	105,600	101,200
兵庫	137,000	137,000	137,000	137,200	142,400	142,400	137,200	131,900	126,600	121,200	121,100	115,700
広島	167,200	167,200	167,200	141,900	138,100	140,800	140,800	140,800	138,500	127,300	127,300	125,300
福岡	107,100	107,100	107,100	107,100	106,900	106,900	106,900	105,900	105,900	104,900	104,900	104,900

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
埼玉	95,000	92,900	92,200	87,100	86,200	85,900	80,300	77,900	77,900	77,900	80,900
千葉	102,400	98,700	96,200	85,500	82,100	77,900	76,900	76,900	76,800	76,800	79,400
東京	96,800	96,700	96,500	89,400	89,400	83,200	82,300	82,300	82,000	84,100	84,100
神奈川	111,200	107,900	106,700	106,100	106,100	102,700	100,400	99,200	94,700	94,700	92,500
愛知	97,700	93,700	93,700	99,500	99,500	95,500	95,300	95,300	95,300	91,900	88,500
大阪	95,700	95,700	94,600	94,600	93,500	93,500	89,100	89,100	89,100	89,100	89,100
兵庫	110,500	110,500	105,200	99,600	99,600	99,500	94,200	94,100	94,100	94,100	93,700
広島	124,700	121,500	121,000	120,400	113,500	109,200	109,200	109,000	107,400	106,700	106,400
福岡	104,500	104,500	103,700	95,800	95,100	94,900	93,700	93,000	92,200	92,000	92,700

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2022年 単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	111,300	111,300	111,300	121,000	122,400	122,400	119,000	114,700	111,500	107,800	99,900	95,200
千葉	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	145,600	143,800	134,800	134,600	127,700
東京	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	144,400	131,300	130,000	122,900
神奈川	139,200	137,800	137,800	137,800	138,500	139,000	136,700	136,000	133,000	125,300	121,700	121,700
愛知	126,900	128,100	128,100	127,900	127,900	127,200	126,900	126,500	122,200	115,200	106,700	101,200
大阪	132,000	132,000	132,000	132,000	132,000	126,900	121,600	115,500	110,600	110,000	104,500	99,000
兵庫	140,400	143,200	143,200	143,200	143,200	143,200	140,400	137,500	134,600	134,600	115,700	112,900
広島	126,300	126,300	126,300	125,600	121,500	125,600	125,400	124,300	122,400	122,400	119,700	117,600

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
埼玉	94,700	93,200	91,600	87,600	84,200	84,100	83,800	84,500	84,500	84,500	84,500
千葉	125,000	122,600	121,700	100,500	100,200	99,900	94,500	94,500	94,300	94,300	96,400
東京	121,200	120,000	119,100	118,200	117,400	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500	111,500
神奈川	118,700	113,200	110,600	109,900	109,900	107,600	107,600	107,600	107,600	107,600	109,900
愛知	97,400	91,000	90,300	89,300	86,700	85,300	84,300	84,300	82,000	84,300	83,600
大阪	93,500	93,100	92,900	87,700	87,600	87,700	87,700	87,700	87,400	87,400	87,400
兵庫	104,500	101,600	98,800	90,600	90,600	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000
広島	112,300	105,400	102,800	102,800	100,500	99,400	99,400	99,400	99,400	93,800	93,800

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

・2022年 単位：円/本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋田	x	4,700	4,400	4,400	4,300	4,200	4,000	4,000	4,000	3,800	3,600	3,700
宮崎	4,200	4,300	4,300	4,300	4,300	4,400	4,400	4,400	4,200	4,200	4,000	4,000

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
秋田	3,500	3,400	2,900	2,800	2,700	2,500	2,600	2,600	2,500	2,600	2,600
宮崎	3,500	3,500	3,100	2,700	2,600	2,600	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

・2022年 単位：円/本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岡山	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	4,900	4,700	4,500	4,400	4,200	4,000

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
岡山	3,600	3,400	3,100	2,900	2,900	2,900	2,900	2,800	2,800	2,800	2,900

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2022年 単位：円/枚

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉			2,220			2,420			2,390			2,350
東京			2,140			2,420			2,410			2,410
大阪			1,840			1,990			2,220			2,130

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
埼玉			2,240			2,100			2,050
東京			2,300			1,990			1,890
大阪			2,040			1,920			1,740

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：針葉樹合板の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	7,000	7,000	7,000	7,100	7,100	7,300	7,200	7,300	7,300	7,300	7,400	7,400
青森	6,500	6,500	6,500	6,800	6,800	6,800	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
岩手	7,100	7,100	7,100	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
宮城	5,600	5,600	5,600	5,700	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
秋田	6,700	6,700	6,700	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	5,400	5,400	6,100	6,200	6,200	6,100	6,100	5,900	6,600	6,300	6,400	5,700
栃木	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
山梨	6,800	6,600	7,000	7,100	6,900	7,200	7,300	7,700	7,800	7,400	7,400	7,500
長野	6,800	6,700	6,700	6,700	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	7,200
京都	8,600	8,600	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
鳥根	9,700	9,200	9,200	9,700	9,600	9,700	10,100	10,100	10,200	9,600	9,800	9,800
広島	5,000	5,000	5,000	5,600	6,000	6,300	6,400	6,500	6,400	6,300	5,900	6,100
高知	5,400	5,600	5,500	5,700	5,800	5,400	5,700	5,600	5,600	5,900	6,000	5,600
熊本	7,300	7,100	7,000	7,000	7,000	7,800	7,000	6,800	7,100	7,400	7,600	7,400
宮崎	7,400	7,400	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,900	7,900	8,000	8,000
鹿児島	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道	7,400	7,400	7,400	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,700	7,700
青森	7,000	7,000	7,000	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岩手	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,400
宮城	6,000	6,000	6,000	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
秋田	7,000	7,000	7,000	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	6,800	6,100	5,900	6,100	5,900	6,000	6,600	6,800	6,800	8,000	6,200
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	7,700	8,800	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
長野	7,200	7,200	7,300	7,200	7,200	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400	7,400
京都	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
鳥根	9,400	8,500	9,500	9,300	9,800	9,900	10,100	10,000	10,300	10,100	10,100
広島	6,100	5,900	5,700	5,900	6,700	6,700	6,700	6,700	7,000	7,200	7,100
高知	5,600	5,600	5,600	5,800	5,800	5,700	5,800	5,800	5,600	5,600	5,400
熊本	8,200	9,100	8,400	10,700	8,800	10,000	9,100	9,100	9,600	8,700	9,300
宮崎	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100	8,000	8,100	8,200	8,300	8,300	8,300
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

○チップ用丸太（広葉樹）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	9,600	9,600	9,600	9,700	9,700	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900
青森	11,600	11,600	11,600	11,900	11,900	11,900	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
岩手	11,000	11,000	11,000	11,100	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,400
宮城	8,700	8,700	8,700	8,700	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
秋田	11,800	11,800	11,800	12,000	12,000	12,400	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,700	8,900	8,900	8,900	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	9,000	9,400	9,400
山梨	6,600	6,600	6,500	6,500	6,800	6,800	7,000	7,500	7,500	7,500	7,400	7,400
鳥根	10,500	10,300	10,400	10,600	10,600	10,500	10,700	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800
広島	6,000	6,100	6,100	6,100	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,100	6,000	6,000
熊本	8,200	8,500	8,400	8,800	9,100	9,000	8,800	8,900	9,100	8,900	9,100	8,900
宮崎	8,200	8,200	8,200	8,100	8,500	8,500	8,300	8,300	8,300	8,300	8,400	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100
青森	12,100	12,100	12,100	11,900	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,400	11,400	11,400	10,600	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800	10,900
宮城	9,000	9,000	9,000	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,900	9,000	9,600	9,000	9,000	8,700	9,000	8,900	9,200	9,600	9,600
山梨	7,500	7,500	7,500	7,800	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
鳥根	10,700	10,700	10,800	10,800	11,100	11,200	11,200	11,300	11,600	11,300	11,300
広島	6,000	6,000	6,100	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700
熊本	8,700	9,000	8,900	9,100	9,200	9,400	9,600	9,900	9,600	9,600	9,300
宮崎	8,400	8,700	8,600	8,200	8,900	9,100	8,700	8,700	8,900	9,200	9,200
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2022年

単位：円/t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,900	14,900	14,900	14,900	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,200	15,400	15,400
青森	15,600	15,600	15,600	16,200	16,300	16,300	16,700	16,700	16,700	17,000	17,200	17,200
岩手	15,800	15,800	15,800	15,900	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	17,100	17,100
宮城	18,600	18,600	18,600	18,800	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,800	19,800
秋田	15,900	16,400	16,400	16,500	16,700	16,800	16,800	16,300	16,300	16,500	16,700	16,700
福島	18,100	18,100	18,100	18,100	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400	19,300	21,200
茨城	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
栃木	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100
静岡	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	18,000	18,000
京都	19,200	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900	21,900	21,900	22,000
兵庫	17,100	17,100	17,100	18,700	18,800	18,800	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300
岡山	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	15,300	15,300	15,600	15,600	15,600	15,800	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900	16,000
徳島	20,900	20,900	20,900	20,900	21,300	21,300	21,300	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
高知	19,300	19,300	19,300	19,200	19,500	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	20,900
熊本	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,200	18,300	18,600
大分	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	12,500	12,500	12,500
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100
鹿児島	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道	15,400	15,400	15,400	16,000	16,100	16,200	16,200	16,300	16,300	16,300	16,000
青森	17,700	17,700	17,700	19,000	19,000	19,000	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	17,100	17,100	17,100	18,000	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,300
宮城	19,800	19,800	20,000	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,300
秋田	16,800	16,900	16,900	17,300	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
福島	21,200	21,200	21,200	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	22,600
茨城	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,500	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
静岡	18,000	18,000	18,000	18,100	18,700	18,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
兵庫	19,300	19,300	22,200	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	16,000	16,000	16,000	19,000	18,900	18,900	18,900	18,900	18,900	19,300	19,300
徳島	21,600	21,600	21,600	21,600	22,800	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	13,300	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,500	13,100
高知	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900	20,900
熊本	18,600	18,600	18,600	19,500	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900	20,000
大分	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	13,000	13,000	13,000	17,900	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

○木材チップ（広葉樹）

・2022年

単位：円/t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	20,400	20,400	20,400	20,700	20,700	20,700	20,800	20,800	20,800	20,900	21,100	21,200
青森	18,500	18,500	18,500	18,800	18,800	18,800	19,100	19,100	19,100	19,300	19,500	19,500
岩手	18,600	18,600	18,600	18,700	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,600	19,700
宮城	19,600	19,600	19,600	19,600	19,800	19,800	19,800	19,800	19,800	19,800	20,500	20,500
秋田	20,300	20,300	20,300	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
福島	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800	21,400
栃木	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
山梨	15,200	15,600	15,600	15,600	15,900	15,900	16,000	17,400	17,400	17,400	17,400	17,400
島根	20,800	20,800	20,800	21,700	22,400	22,400	22,400	22,400	22,600	22,600	22,600	22,600
広島	19,700	19,800	19,800	19,700	19,700	19,700	19,700	19,800	19,800	19,800	19,900	20,300
熊本	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,600	21,600	21,600	21,600	21,600	22,800
宮崎	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,500	20,500	20,500	20,900	20,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2023年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道	21,200	21,200	21,200	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,900	21,900
青森	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100	20,100	19,900	19,900	19,900	19,900	19,900
岩手	19,700	19,700	19,700	19,700	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
宮城	20,500	20,500	20,900	21,300	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,200
秋田	22,000	22,200	22,200	22,300	22,300	22,300	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
福島	21,400	21,400	21,400	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	22,900
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
山梨	17,400	17,400	17,400	18,000	18,000	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
島根	22,600	22,600	22,600	23,100	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500	25,500
広島	20,300	20,300	20,100	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400
熊本	22,800	22,800	22,800	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,000	21,000	21,200	21,200	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## 木材需給情報-1 木材需要の動向（2022年木材需給表）

- 木材の総需要量は、85,094千 $m^3$ （対前年比103.6%）となった。内訳は、用材が67,494千 $m^3$ （同100.5%）、しいたけ原木が209千 $m^3$ （同85.0%）、燃料材が17,390千 $m^3$ （同118.0%）である。
- 国内消費量は、82,052千 $m^3$ （対前年比104.0%）となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、燃料材の+2,647千 $m^3$ （同118.0%）、パルプ・チップ用材の+820千 $m^3$ （同103.0%）である。
- 輸出量は、3,042千 $m^3$ （対前年比93.6%）となった。この中で、前年に比べて減少量が大きかったものは、丸太（用材）の $\Delta$ 135千 $m^3$ （同90.7%）、製材品等の $\Delta$ 45千 $m^3$ （同86.6%）である。

### 木 材 需 要 の 動 向

区 分			2022年		2021年		対前年 増減量 (千 $m^3$ )	対前年 比 (%)
			数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)	数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)		
総 需 要 量	用 材	製材用材	26,263	30.9	26,179	31.9	84	100.3
		合板用材	9,820	11.5	10,294	12.5	$\Delta$ 474	95.4
		パルプ・チップ用材	29,547	34.7	28,743	35.0	804	102.8
		その他用材	1,865	2.2	1,926	2.3	$\Delta$ 61	96.8
		小計	67,494	79.3	67,142	81.8	352	100.5
	しいたけ原木	209	0.2	246	0.3	$\Delta$ 37	85.0	
	燃料材	17,390	20.4	14,742	17.9	2,648	118.0	
計			<b>85,094</b>	<b>100.0</b>	<b>82,130</b>	<b>100.0</b>	<b>2,964</b>	<b>103.6</b>
国 内 消 費	用 材	製材用材	25,973	31.7	25,844	32.8	129	100.5
		合板用材	9,596	11.7	10,056	12.7	$\Delta$ 460	95.4
		パルプ・チップ用材	28,349	34.6	27,529	34.9	820	103.0
		その他用材	539	0.7	466	0.6	73	115.7
		小計	64,457	78.6	63,895	81.0	562	100.9
	しいたけ原木	209	0.3	246	0.3	$\Delta$ 37	85.0	
	燃料材	17,385	21.2	14,738	18.7	2,647	118.0	
計			<b>82,052</b>	<b>100.0</b>	<b>78,879</b>	<b>100.0</b>	<b>3,173</b>	<b>104.0</b>
輸 出	用 材	丸太	1,324	43.5	1,459	44.9	$\Delta$ 135	90.7
		製材品等	290	9.5	335	10.3	$\Delta$ 45	86.6
		合板等	224	7.4	237	7.3	$\Delta$ 13	94.5
		木材パルプ・チップ等	1,197	39.4	1,214	37.3	$\Delta$ 17	98.6
		その他	2	0.1	2	0.1	0	100.0
	小計	3,038	99.9	3,247	99.9	$\Delta$ 209	93.6	
	燃料材	5	0.1	4	0.1	1	125.0	
計			<b>3,042</b>	<b>100.0</b>	<b>3,251</b>	<b>100.0</b>	<b><math>\Delta</math> 209</b>	<b>93.6</b>

資料：林野庁「木材需給表」

- 注：1）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。  
 2）輸出の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル、加工材等である。  
 3）輸出の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。  
 4）輸出の木材パルプ・チップ等は、木材パルプ、木材チップ、再生木材である。  
 5）輸出の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。  
 6）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

## 木材需給情報-1 木材供給の動向（2022年木材需給表）

- 木材の総供給量は、85,094千 $m^3$ （対前年比103.6%）となった。内訳は、用材が67,494千 $m^3$ （同100.5%）、しいたけ原木が209千 $m^3$ （同85.0%）、燃料材が17,390千 $m^3$ （同118.0%）である。
- 国内生産量は、34,617千 $m^3$ （対前年比102.7%）となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、燃料材の+916千 $m^3$ （同109.8%）である。
- 輸入量は、50,477千 $m^3$ （対前年比104.3%）となった。この中で、前年に比べ増加量が大きかったものは、燃料材の+1,732千 $m^3$ （同132.1%）、木材チップ等の+741千 $m^3$ （同103.9%）である。一方で、合板等は $\Delta$ 736千 $m^3$ （同85.8%）と減少した。

### 木材供給の動向

区 分			2022年		2021年		対前年 増減量 (千 $m^3$ )	対前年 比 (%)
			数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)	数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)		
総供給量	用材	丸太	27,678	32.5	27,845	33.9	$\Delta$ 167	99.4
		林地残材	94	0.1	161	0.2	$\Delta$ 67	58.4
		輸入木材製品	39,723	46.7	39,136	47.7	587	101.5
		小計	67,494	79.3	67,142	81.8	352	100.5
	しいたけ原木	209	0.2	246	0.3	$\Delta$ 37	85.0	
	燃料材	17,390	20.4	14,742	17.9	2,648	118.0	
計			85,094	100.0	82,130	100.0	2,964	103.6
国内生産	用材	丸太	24,050	69.5	23,966	71.1	84	100.4
		林地残材	94	0.3	161	0.5	$\Delta$ 67	58.4
		小計	24,144	69.7	24,127	71.5	17	100.1
	しいたけ原木	209	0.6	246	0.7	$\Delta$ 37	85.0	
	燃料材	10,264	29.7	9,348	27.7	916	109.8	
計			34,617	100.0	33,721	100.0	896	102.7
輸入	用材	丸太	3,628	7.2	3,879	8.0	$\Delta$ 251	93.5
		製材品等	10,158	20.1	9,903	20.5	255	102.6
		合板等	4,465	8.8	5,201	10.7	$\Delta$ 736	85.8
		木材パルプ	5,055	10.0	4,799	9.9	256	105.3
		木材チップ等	19,925	39.5	19,184	39.6	741	103.9
		その他	120	0.2	49	0.1	71	244.9
	細計	39,723	78.7	39,136	80.8	587	101.5	
	小計	43,351	85.9	43,015	88.9	336	100.8	
燃料材	7,126	14.1	5,394	11.1	1,732	132.1		
計			50,477	100.0	48,409	100.0	2,068	104.3

資料：林野庁「木材需給表」

注：1）林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたものである。

2）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。

3）輸入の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル、加工材等である。

4）輸入の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。

5）輸入の木材チップ等は、木材チップ、再生木材である。

6）輸入の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。

7）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

## 木材需給情報-1 木材自給率の動向（2022年木材需給表）

- 建築用材等の自給率は、国内生産が増加したこと等により、対前年比で1.5ポイント上昇し、49.5%となった。
- 非建築用材等の自給率は、燃料材及びパルプ・チップ用材の輸入が大きく増加したこと等により、対前年比で1.3ポイント低下し、34.2%となった。
- これらを合わせた総数での自給率は、対前年比で0.4ポイント低下し、40.7%となった。

【参考】木材自給率（%）＝ 国内生産量 ÷ 総需要量（※） × 100

※「総需要量」は「国内消費量」に「輸出量」を加えたもの。

### 木材自給率の動向

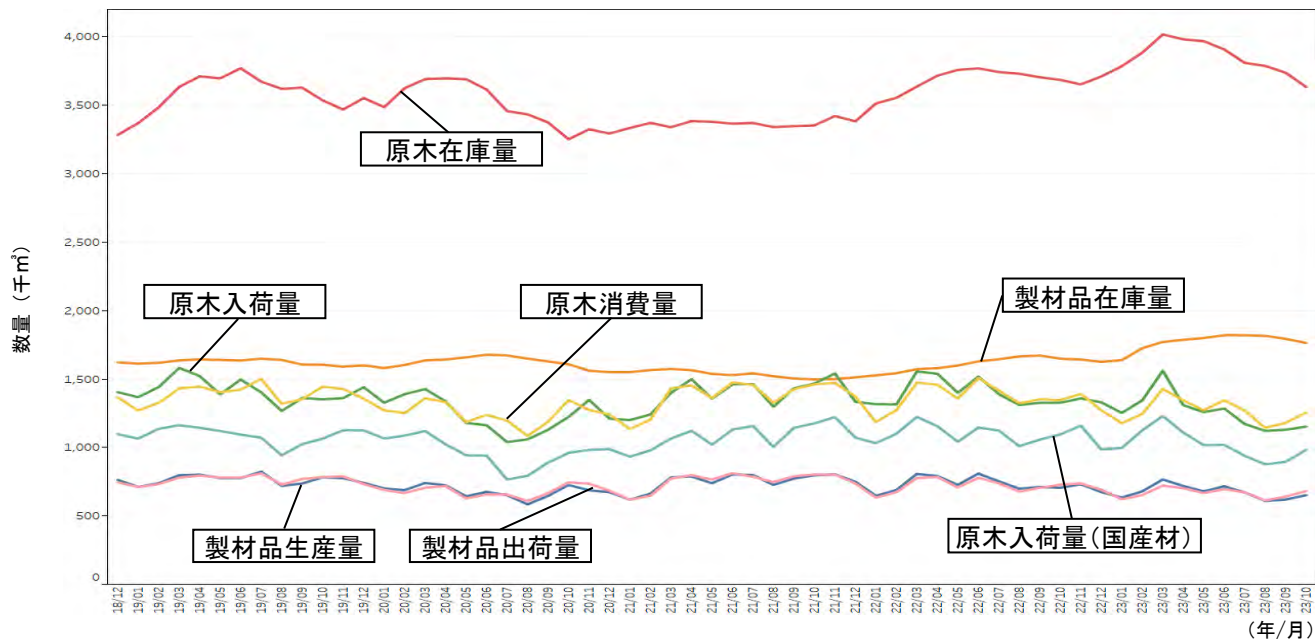
区 分		2022年	2021年	対前年 増減量 (千m <sup>3</sup> )	対前年比 (%)		
		数量 (千m <sup>3</sup> )	数量 (千m <sup>3</sup> )				
建築用材等	国内生産	17,849	17,522	327	101.9		
	輸入	18,234	18,951	△ 717	96.2		
	総需要量	36,083	36,473	△ 390	98.9		
	自給率	49.5%	48.0%	1.5ポイント			
用材	製材用材	国内生産	12,937	12,861	76	100.6	
		輸入	13,326	13,318	8	100.1	
		総需要量	26,263	26,179	84	100.3	
	合板用材	国内生産	4,912	4,661	251	105.4	
		輸入	4,908	5,633	△ 725	87.1	
		総需要量	9,820	10,294	△ 474	95.4	
自給率	50.0%	45.3%	4.7ポイント				
非建築用材等	国内生産	16,768	16,199	569	103.5		
	輸入	32,243	29,458	2,785	109.5		
	総需要量	49,011	45,658	3,353	107.3		
	自給率	34.2%	35.5%	△ 1.3ポイント			
	用材	パルプ・チップ用材	国内生産	4,563	4,744	△ 181	96.2
			輸入	24,983	24,000	983	104.1
		総需要量	29,547	28,743	804	102.8	
		自給率	15.4%	16.5%	△ 1.1ポイント		
	その他用材	国内生産	1,732	1,862	△ 130	93.0	
		輸入	134	65	69	206.2	
総需要量	1,865	1,926	△ 61	96.8			
自給率	92.8%	96.6%	△ 3.8ポイント				
しいたけ原木	国内生産	209	246	△ 37	85.0		
	輸入	-	-	-	-		
	総需要量	209	246	△ 37	85.0		
自給率	100.0%	100.0%	0.0ポイント				
燃料材	国内生産	10,264	9,348	916	109.8		
	輸入	7,126	5,394	1,732	132.1		
	総需要量	17,390	14,742	2,648	118.0		
	自給率	59.0%	63.4%	△ 4.4ポイント			
総 数	国内生産	34,617	33,721	896	102.7		
	輸入	50,477	48,409	2,068	104.3		
	総需要量	85,094	82,130	2,964	103.6		
	自給率	40.7%	41.1%	△ 0.4ポイント			
うち 用材の計	国内生産	24,144	24,127	17	100.1		
	輸入	43,351	43,015	336	100.8		
	総需要量	67,494	67,142	352	100.5		
	自給率	35.8%	35.9%	△ 0.1ポイント			

資料：林野庁「木材需給表」

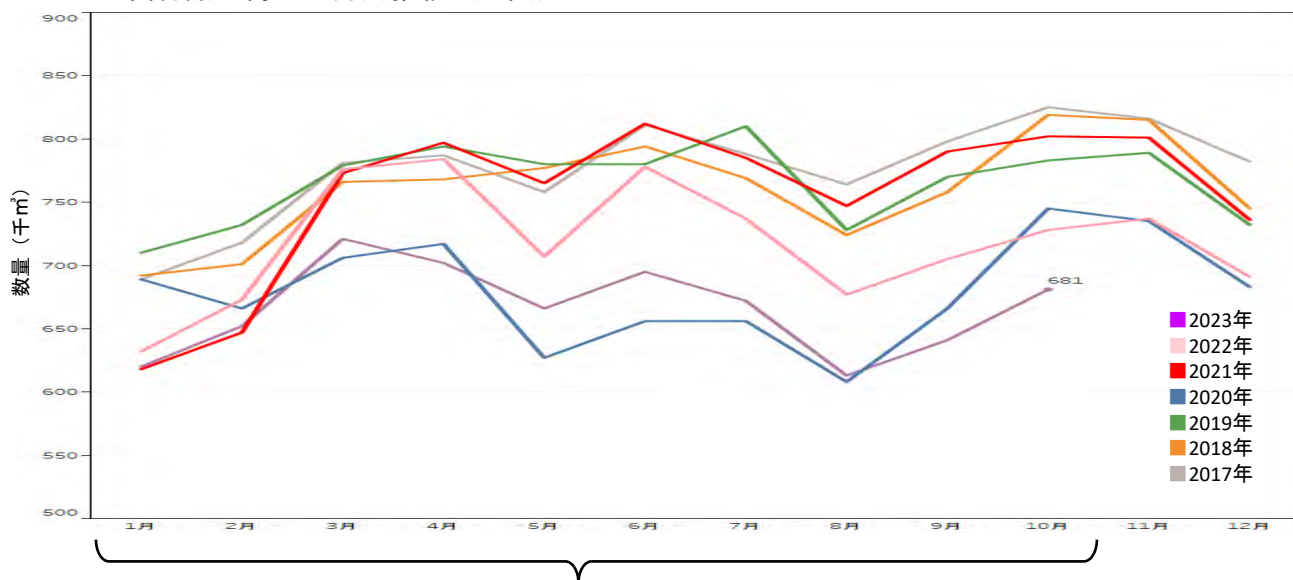
注）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

## 木材需給情報-2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2023年1～10月の原木の入荷量は、12,579千m<sup>3</sup>（2019年比 89%）。
- 同様に製材品の出荷量は、6,663千m<sup>3</sup>（2019年比 87%）。



○製材品出荷量の月別推移（全国）



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1～10月原木入荷量 合計(千m <sup>3</sup> )	13,722	13,715	14,174	12,268	13,812	13,990	12,579
2019年との比較※	97%	97%	—	87%	97%	99%	89%
1～10月出荷量 合計(千m <sup>3</sup> )	7,719	7,568	7,666	6,736	7,536	7,197	6,663
2019年との比較※	101%	99%	—	88%	98%	94%	87%

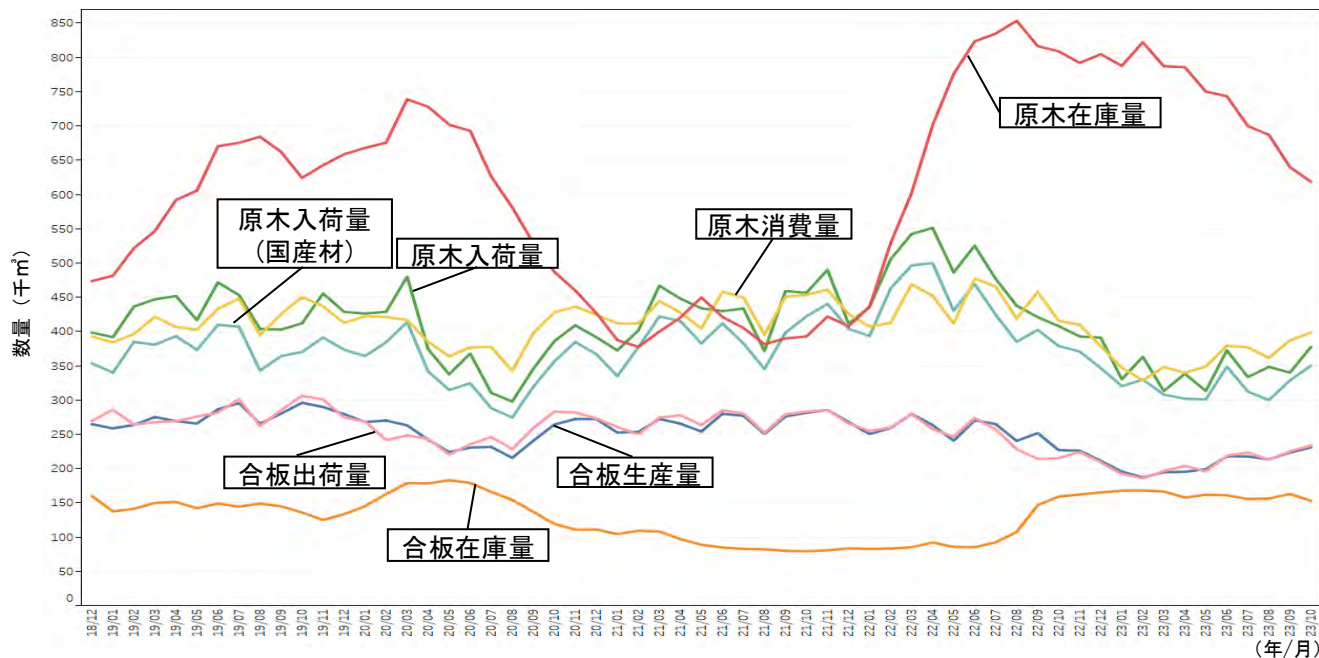
※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

資料：農林水産省「製材統計」

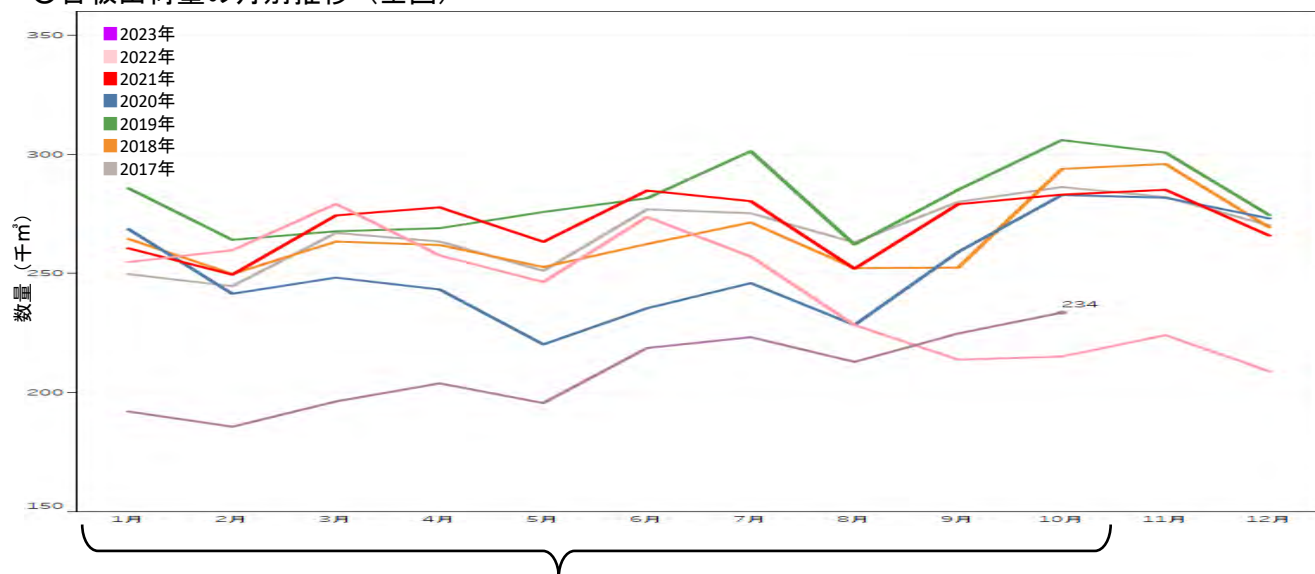


## 木材需給情報-3 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2023年1～10月の原木の入荷量は、3,429千 $m^3$ （2019年比 80%）。
- 同様に合板の出荷量は、2,087千 $m^3$ （2019年比 75%）。



○合板出荷量の月別推移（全国）

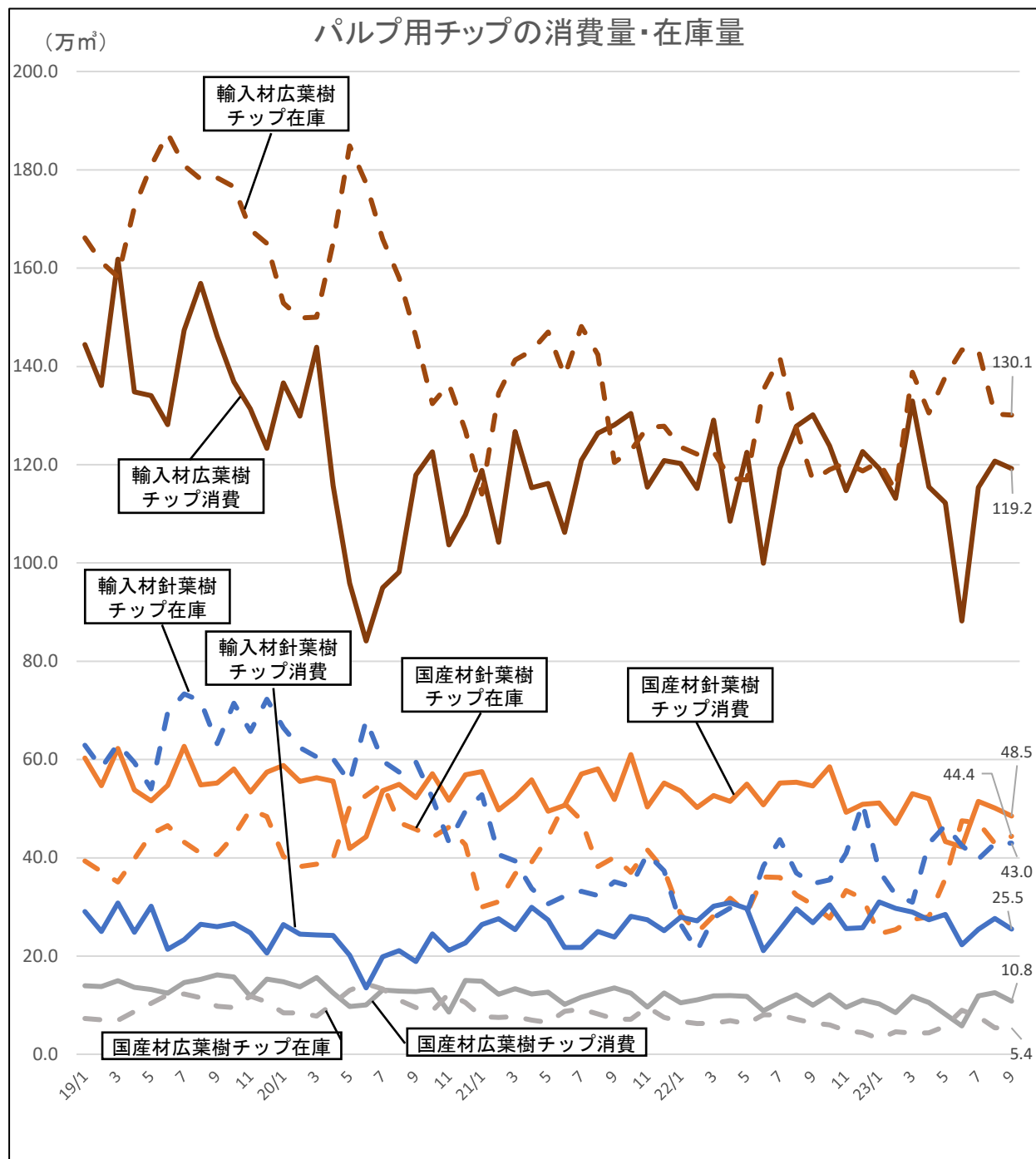


	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1～10月原木入荷量 合計(千 $m^3$ )	3,827	4,113	4,285	3,753	4,272	4,788	3,429
2019年との比較※	89%	96%	—	88%	100%	112%	80%
1～10月出荷量 合計(千 $m^3$ )	2,657	2,625	2,798	2,473	2,705	2,486	2,087
2019年との比較※	95%	94%	—	88%	97%	89%	75%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

資料：農林水産省「合板統計」

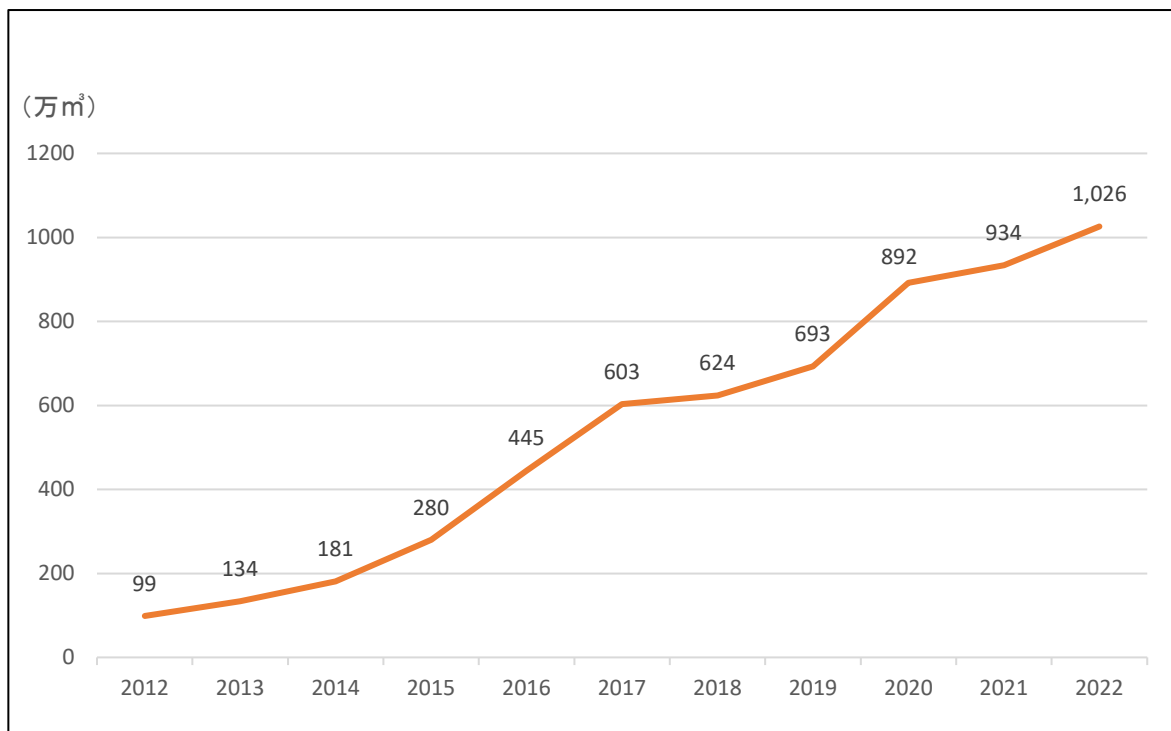
- パルプ用チップの消費について、2023年9月の輸入材広葉樹チップの消費量は119.2万 $m^3$ 。国産材針葉樹チップの消費量は48.5万 $m^3$ となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約10倍)。
- 2023年10月の紙の生産高は86万トン。板紙の生産高は101万トンとなっている。

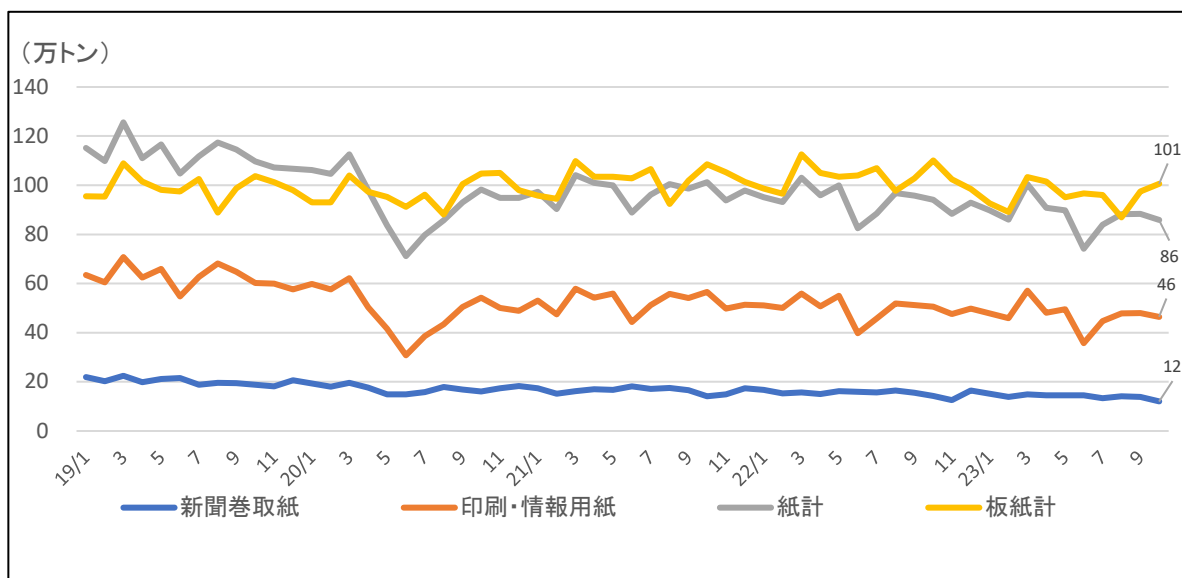
## ○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ(～2014年)、林野庁「木材需給表」(2015年～)

注：利用量には輸出量は含まない。

## ○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

## 木材需給情報-6 素材生産量（2022年）

- 2022年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,208万m<sup>3</sup>。

単位：千m<sup>3</sup>

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
					スギ		
全 国	22,082	12,937	4,912	4,233	20,386	13,238	1,696
北 海 道	3,335	1,707	706	922	2,774	75	561
青 森	979	361	386	232	942	827	37
岩 手	1,461	470	615	376	1,278	788	183
宮 城	685	218	302	165	637	595	48
秋 田	1,223	524	524	175	1,160	1,112	63
山 形	364	255	68	41	349	339	15
福 島	950	539	81	330	820	668	130
茨 城	455	387	8	60	421	330	34
栃 木	577	463	10	104	523	407	54
群 馬	213	149	27	37	196	145	17
埼 玉	x	30	x	x	42	29	x
千 葉	91	25	8	58	65	48	26
東 京	49	x	x	19	x	30	x
神 奈 川	8	8	0	-	8	5	0
新 潟	156	101	38	17	153	153	3
富 山	70	34	20	16	66	60	4
石 川	113	51	43	19	103	93	10
福 井	139	61	39	39	135	121	4
山 梨	141	19	69	53	122	29	19
長 野	467	189	231	47	461	99	6
岐 阜	391	258	69	64	381	221	10
静 岡	332	191	119	22	330	156	2
愛 知	157	100	x	x	151	82	6
三 重	327	191	76	60	319	190	8
滋 賀	65	14	15	36	53	34	12
京 都	171	46	37	88	149	103	22
大 阪	22	8	-	14	19	11	3
兵 庫	378	91	144	143	364	249	14
奈 良	121	94	9	18	119	70	2
和 歌 山	188	145	29	14	188	124	-
鳥 取	186	65	50	71	163	128	23
島 根	339	102	x	x	296	205	43
岡 山	406	333	28	45	382	131	24
広 島	331	121	76	134	235	122	96
山 口	246	125	x	x	224	151	22
徳 島	307	161	x	x	299	242	8
香 川	24	5	-	19	19	4	5
愛 媛	563	510	x	x	561	343	2
高 知	592	436	x	x	588	255	4
福 岡	186	155	9	22	179	129	7
佐 賀	148	116	6	26	138	83	10
長 崎	129	75	x	x	109	55	20
熊 本	957	744	125	88	935	720	22
大 分	1,198	889	288	21	1,194	1,018	4
宮 崎	2,031	1,869	96	66	2,011	1,878	20
鹿 児 島	743	483	145	115	679	581	64
沖 縄	x	x	-	x	x	-	x

資料：農林水産省「令和4年木材統計」（2023年6月30日公表）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m<sup>3</sup> → 0千m<sup>3</sup>）、「-」：事実のないもの

# 木材需給情報-7 木材生産の産出額（2021年）

- 2021年の木材生産の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,666億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ			
北海道	3,145	2,652	42	-	1	2,573	493	-
青森	863	811	684	0	39	52	51	-
岩手	1,498	1,264	728	4	165	365	215	-
宮城	534	507	465	6	21	14	25	2
秋田	1,176	1,089	1,075	0	3	12	85	-
山形	317	312	298	0	2	13	5	-
福島	853	765	484	211	29	37	86	-
茨城	547	528	283	242	2	0	19	-
栃木	851	774	453	306	6	3	70	2
群馬	283	271	186	51	3	29	11	-
埼玉	67	49	24	24	0	1	17	-
千葉	43	30	22	7	-	-	11	3
東京	41	36	20	11	-	1	5	-
神奈川	13	13	6	6	-	-	1	-
新潟	140	133	132	0	0	1	6	0
富山	118	104	92	11	0	1	14	-
石川	135	126	101	11	3	0	9	0
福井	116	114	108	5	1	0	2	0
山梨	120	99	28	17	11	34	10	-
長野	648	623	101	107	36	376	9	-
岐阜	593	586	284	281	2	11	7	0
静岡	638	638	189	400	1	2	0	-
愛知	171	163	75	74	0	11	9	-
三重	445	443	158	282	3	-	1	-
滋賀	57	42	27	11	0	0	14	1
京都	162	140	90	48	0	-	17	5
大阪	x	11	5	6	0	-	x	-
兵庫	340	324	178	141	1	0	15	0
奈良	201	200	77	124	-	-	0	0
和歌山	231	224	124	98	0	-	5	2
鳥取	262	248	167	75	5	0	14	-
島根	385	337	210	106	13	0	48	0
岡山	726	698	90	603	2	-	24	3
広島	467	423	159	251	13	0	43	-
山口	331	312	168	142	1	1	14	5
徳島	352	346	242	104	0	-	6	0
香川	13	10	1	10	0	-	2	0
愛媛	809	808	383	425	0	0	-	0
高知	702	700	281	382	0	-	2	1
福岡	239	234	157	75	1	-	5	0
佐賀	237	229	113	116	0	-	8	0
長崎	195	182	72	110	-	-	13	-
熊本	1,684	1,657	1,107	549	0	-	20	7
大分	1,709	1,690	1,332	358	1	-	9	4
宮崎	3,217	3,206	2,980	224	1	-	10	-
鹿児島	970	902	725	172	1	-	52	15
沖縄	x	0	-	-	-	-	x	-
合計	26,655	25,054	14,726	6,188	367	3,537	1,483	51

資料：農林水産省「令和3年林業産出額」

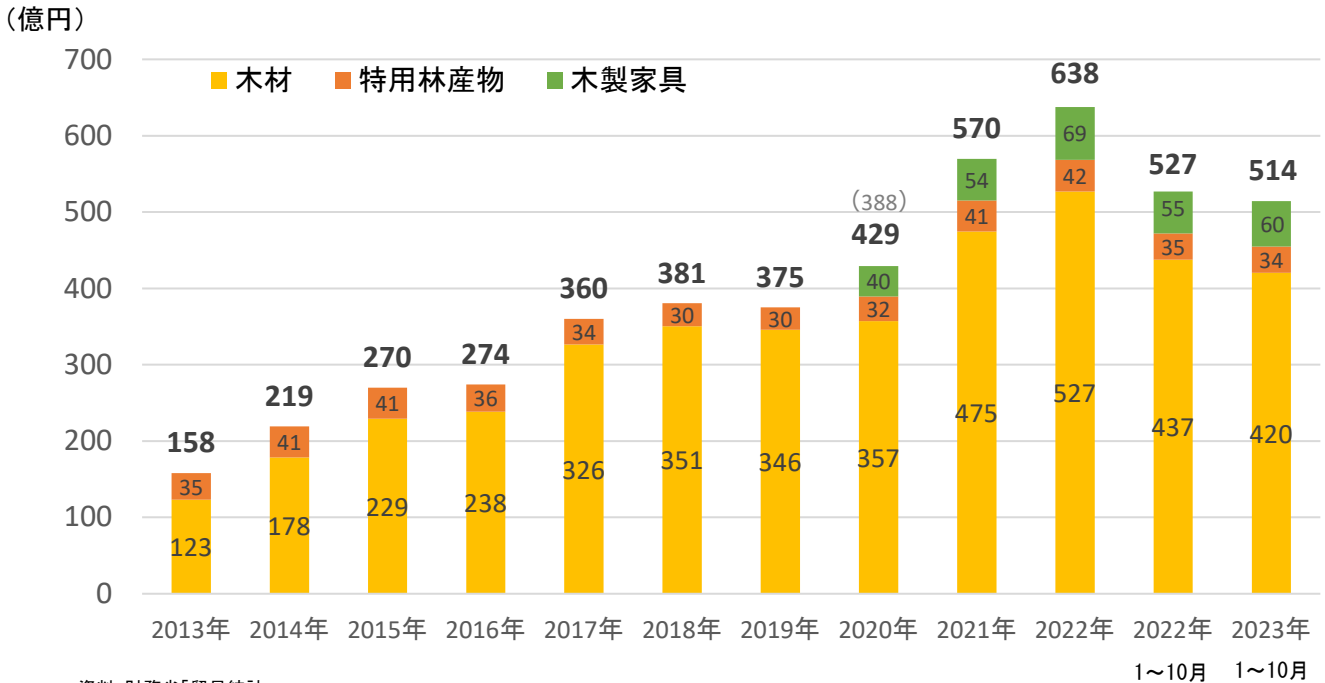
注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場が直接入荷するパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額を含まない。

また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計調査を公表していないもの

- 2023年10月の林産物輸出額は、52億円（前年同期比97%）となった。
- 内訳は、木材が42億円（同96%）、特用林産物が4億円（同103%）、木製家具が7億円（同104%）となった。
- 2023年1～10月の林産物輸出額は、514億円（前年同期比98%）となった。内訳は、木材が420億円（同96%）、特用林産物が34億円（同100%）、木製家具が60億円（同108%）となった。

○林産物輸出の推移



資料：財務省「貿易統計」

※特用林産物には、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を含まない数字。

※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

(億円)

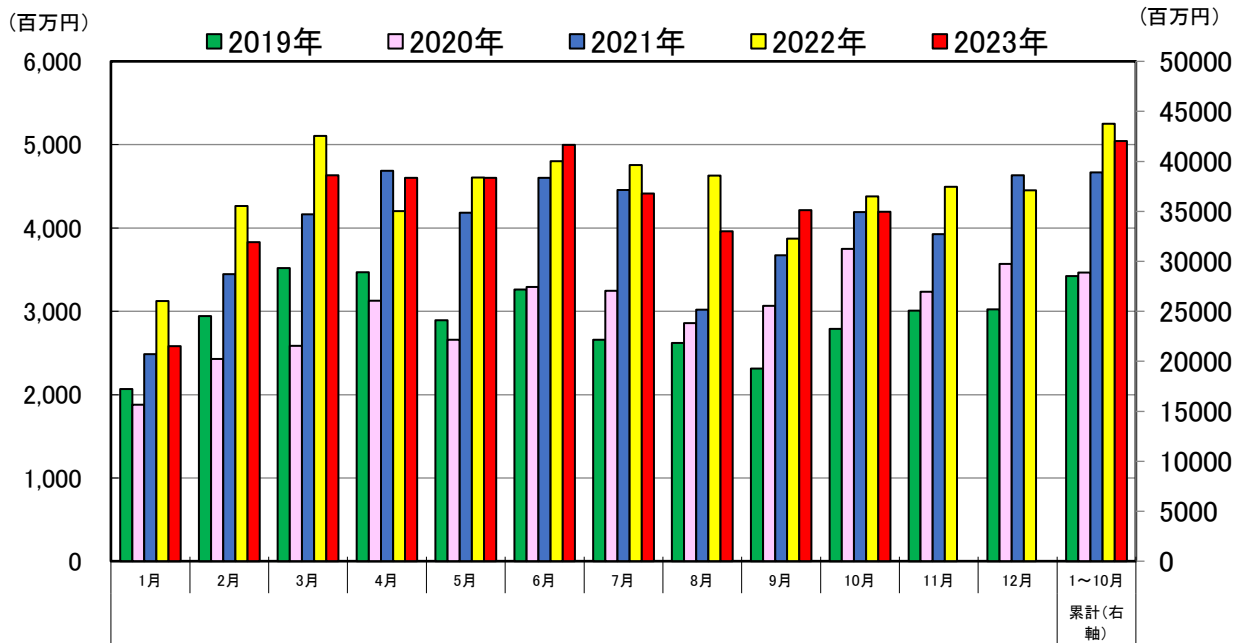
	2022年				2023年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	37	31	3	4	33	88%	105%	26	3	4
2月	50	43	3	4	47	94%	114%	38	3	5
3月	61	51	4	6	55	91%	109%	46	3	6
4月	51	42	3	5	56	110%	101%	46	3	7
5月	55	46	3	5	55	101%	114%	46	3	6
6月	58	48	4	6	60	105%	112%	50	4	7
7月	58	48	4	7	55	95%	106%	44	4	7
8月	56	46	3	6	48	87%	129%	40	3	5
9月	48	39	4	6	52	109%	116%	42	4	6
10月	54	44	4	6	52	97%	102%	42	4	7
11月	55	45	4	7						
12月	56	45	4	7						
10月累計	527	437	35	55	514	98%	110%	420	34	60

資料：財務省貿易統計

## 林産物輸出入情報-2 木材輸出額

- 2023年10月の木材輸出額は42億円（前年同期比96%）、1～10月累計の木材輸出額は420億円（前年同期比96%）となった。
- 1～10月累計輸出額の前年同期比をみると、品目別では丸太が増加しており、丸太は、中国向けが120%となっている。合板は年初来で初めて累計の輸出額が前年を下回った。製材は前年を下回って推移しており、フィリピン、米国、韓国向けの減少が大きい。

### ○木材輸出額の推移（月別）



### ○木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

輸出先	10月 単月					1～10月累計				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	2,189	122%	1,817	151	21	20,533	114%	16,550	1,209	209
			129%	109%	125%			120%	90%	69%
韓国	214	91%	84	31	5	2,318	74%	1,351	417	16
			76%	102%	436%			77%	51%	44%
台湾	183	80%	82	38	1	2,212	96%	1,040	554	9
			86%	57%	58%			84%	101%	339%
米国	422	79%	0	207	0	4,417	85%	4	1,833	9
			—	126%	—			—	71%	82%
フィリピン	902	68%	0	177	674	9,565	80%	0	825	8,218
			—	98%	62%			—	31%	98%
その他	286	104%	18	48	5	2,992	95%	142	495	31
			114%	119%	223%			55%	100%	55%
総計	4,196	96%	2,001	652	706	42,037	96%	19,088	5,331	8,493
			123%	105%	63%			112%	66%	97%

※資料：財務省貿易統計（第44類を集計）、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



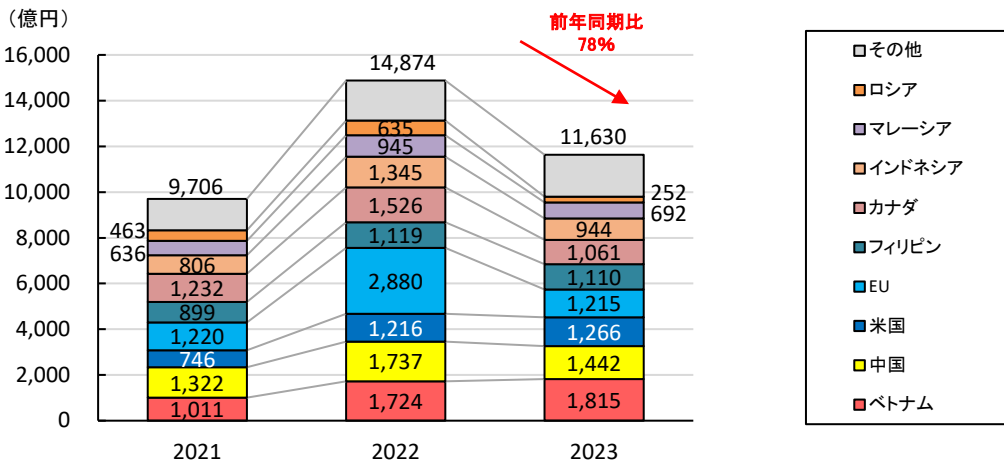
- 2023年10月の木材輸入額は、前月比100%、前年同月比77%の1,178億円となった。
- 2023年1～10月の木材輸入額累計は、前年同期比78%の1兆1,630億円となった。

○2023年10月の木材輸入額

(単位:億円)

年 国名	2022年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2023年 9月	2023年 10月	前月比	前年 同月比	2022年 1～10月	2023年 1～10月	前年 同期比
世界計	17,521	1,180	1,178	100%	77%	14,874	11,630	78%
E U	3,227	121	98	81%	40%	2,880	1,215	42%
(フィンランド)	1,080	36	26	73%	34%	958	369	39%
(スウェーデン)	688	24	13	56%	27%	610	239	39%
ベトナム	2,119	208	198	95%	94%	1,724	1,815	105%
中国	2,071	142	148	104%	83%	1,737	1,442	83%
カナダ	1,761	114	118	103%	77%	1,526	1,061	70%
インドネシア	1,584	96	101	105%	63%	1,345	944	70%
米国	1,458	79	141	179%	121%	1,216	1,266	104%
フィリピン	1,348	109	128	118%	105%	1,119	1,110	99%
マレーシア	1,117	80	72	90%	90%	945	692	73%
ロシア	685	29	23	78%	86%	635	252	40%
その他	2,152	201	150	75%	66%	1,748	1,833	105%
我が国の総輸入額	1,181,642	91,337	98,081	107%	88%	970,555	909,858	94%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.48%	1.29%	1.20%			1.53%	1.28%	

○2021～2023年の1～10月における木材輸入額



資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

2：EUに英国は含まない。

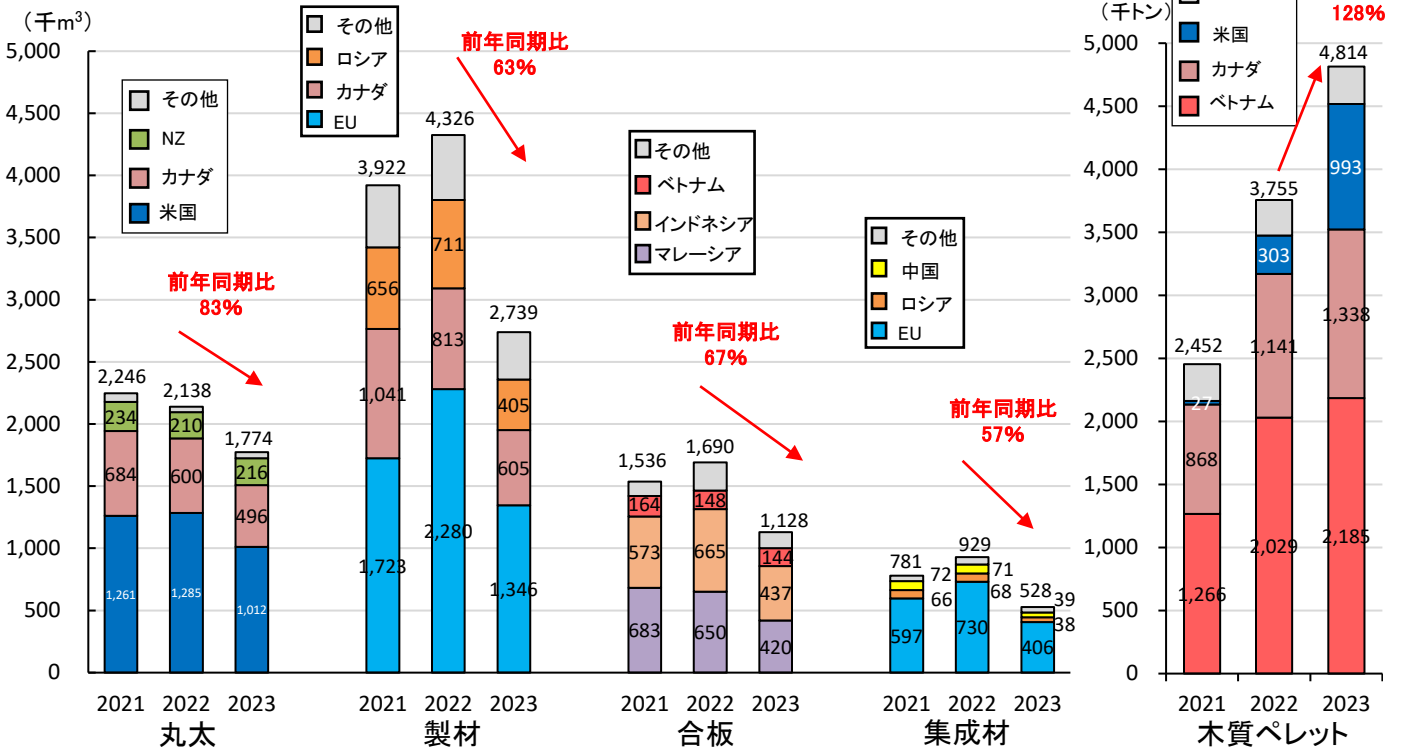
3：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。



# 林産物輸出入情報-3 木材輸入量（累計）

- 2023年1月～10月累計の品目別輸入量は、丸太が前年同期比83%、製材が63%、合板が67%、集成材が57%、木質ペレットが128%となった。なお、2021年同期比では、丸太が79%、製材が70%、合板が73%、集成材が68%、木質ペレットが196%となった。
- 2022年における品目別の輸入量は、前年比で丸太が95%と減少する一方で、製材が101%、合板が104%、集成材が107%と、増加した。

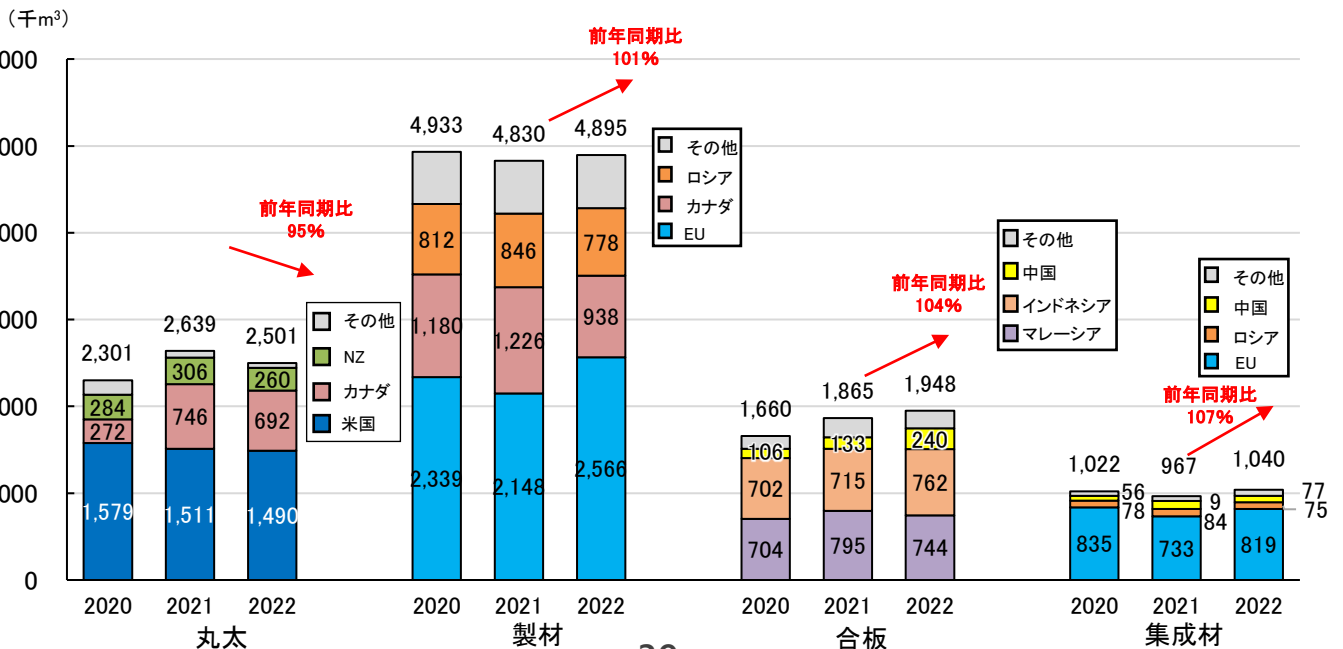
○2021～2023年の1月～10月における品目別木材輸入量



資料：財務省貿易統計

注1：2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

(参考)2020～2022年の品目別木材輸入量



## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2023年10月の丸太輸入量は、前月比133%、前年同月比99%の17万m<sup>3</sup>となった。

(単位:千m<sup>3</sup>)

材種 国名	年	月別数量				累計数量			
		2022年 (1月～ 12月)	2023年 9月	2023年 10月	前月比	前年 同月比	2022年 1～10月	2023年 1～10月	前年 同期比
合計	[100%] 2,501	[100%] 128	[100%] 170	133%	99%	[100%] 2,138	[100%] 1,774	83%	
米材	[87%] 2,182	[93%] 120	[75%] 127	107%	87%	[88%] 1,885	[85%] 1,508	80%	
米国	[60%] 1,490	[57%] 73	[56%] 95	131%	190%	[60%] 1,285	[57%] 1,012	79%	
カナダ	[28%] 692	[37%] 47	[19%] 32	69%	33%	[28%] 600	[28%] 496	83%	
南洋材	[1%] 29	[6%] 7	[0%] 0	7%	295%	[1%] 14	[2%] 31	212%	
インドネシア	[0%] 0	-	-	-	0%	[0%] 0	[0%] 0	57%	
マレーシア	[1%] 22	[6%] 7	[0%] 0	7%	405%	[1%] 14	[1%] 16	115%	
パプアニュー ギニア	[0%] 7	-	-	-	-	-	[1%] 14	皆増	
ロシア材	[0%] 7	-	-	-	-	[0%] 7	-	0%	
ニュージーランド材	[10%] 260	[0%] 0	[25%] 42	15921%	168%	[10%] 210	[12%] 216	103%	
欧州材	[1%] 15	[0%] 0	-	0%	0%	[1%] 15	[1%] 13	88%	
EU 計	[1%] 15	[0%] 0	-	0%	0%	[1%] 15	[1%] 13	88%	
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	26%	230%	[0%] 2	[0%] 3	161%	
中国	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	19%	31%	[0%] 2	[0%] 1	75%	
その他	[0%] 3	[0%] 0	[0%] 0	6%	3%	[0%] 3	[0%] 2	51%	

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

# 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2023年10月の製材輸入量は、前月比84%、前年同月比76%の26万m<sup>3</sup>となった。

（単位：千m<sup>3</sup>）

材種 国名	年	月別数量				累計数量			
		2022年 (1月～ 12月)	2023年 9月	2023年 10月	前月比	前年 同月比	2022年 1～10月	2023年 1～10月	前年 同期比
合計		[100%] 4,895	[100%] 311	[100%] 261	84%	76%	[100%] 4,326	[100%] 2,739	63%
米材		[22%] 1,070	[24%] 75	[37%] 96	129%	138%	[21%] 925	[25%] 695	75%
米国		[3%] 132	[3%] 9	[3%] 9	103%	70%	[3%] 113	[3%] 89	79%
カナダ		[19%] 938	[21%] 66	[33%] 87	132%	153%	[19%] 813	[22%] 605	74%
南洋材		[1%] 63	[1%] 4	[1%] 3	78%	59%	[1%] 52	[2%] 42	80%
インドネシア		[0%] 21	[1%] 2	[1%] 1	83%	85%	[0%] 17	[1%] 15	88%
マレーシア		[1%] 40	[1%] 3	[1%] 2	69%	45%	[1%] 34	[1%] 25	74%
パプアニューギニア		[0%] 0	-	-	-	0%	[0%] 0	[0%] 0	67%
ロシア材		[16%] 778	[15%] 47	[15%] 38	82%	128%	[16%] 711	[15%] 405	57%
ニュージーランド材		[1%] 47	[1%] 3	[1%] 2	77%	48%	[1%] 41	[1%] 28	68%
チリ材		[5%] 251	[8%] 25	[3%] 8	30%	23%	[5%] 213	[6%] 154	72%
欧州材		[54%] 2,619	[49%] 153	[41%] 108	71%	56%	[54%] 2,327	[50%] 1,370	59%
EU計		[52%] 2,566	[48%] 150	[41%] 106	71%	55%	[53%] 2,280	[49%] 1,346	59%
(スウェーデン)		[17%] 847	[16%] 49	[10%] 27	55%	45%	[17%] 748	[17%] 453	61%
(フィンランド)		[17%] 842	[19%] 59	[14%] 38	64%	71%	[17%] 739	[18%] 485	66%
アフリカ材		[0%] 2	[0%] 0	[1%] 2	610%	1312%	[0%] 2	[0%] 4	215%
中国		[1%] 57	[1%] 3	[1%] 3	84%	73%	[1%] 49	[1%] 35	72%
その他		[0%] 8	[0%] 1	[0%] 1	142%	140%	[0%] 7	[0%] 8	107%

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2023年10月の合板輸入量は、前月比89%、前年同月比91%の13万m<sup>3</sup>となった。

(単位:千m<sup>3</sup>)

国名	年	月別数量				累計数量			
		2022年 (1月～ 12月)	2023年 9月	2023年 10月	前月比	前年 同月比	2022年 1～10月	2023年 1～10月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,948	[100%] 141	[100%] 125	89%	91%	[100%] 1,690	[100%] 1,128	67%	
インドネシア	[39%] 762	[37%] 52	[40%] 50	96%	77%	[39%] 665	[39%] 437	66%	
マレーシア	[38%] 744	[45%] 63	[37%] 46	73%	118%	[38%] 650	[37%] 420	65%	
中国	[12%] 240	[8%] 12	[8%] 10	85%	76%	[13%] 213	[10%] 116	54%	
ベトナム	[10%] 186	[9%] 12	[14%] 17	143%	101%	[9%] 148	[13%] 144	97%	
EU	[0%] 6	[0%] 0	[0%] 0	61%	78%	[0%] 5	[1%] 6	114%	
その他	[1%] 10	[0%] 0	[0%] 1	118%	61%	[0%] 8	[0%] 6	66%	

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：EUに英国は含まない。

- 2023年10月の木材チップ輸入量は、前月比95%、前年同月比90%の90万トンとなった。

(単位:千トン)

国名	年	月別数量				累計数量			
		2022年 (1月～ 12月)	2023年 9月	2023年 10月	前月比	前年 同月比	2022年 1～10月	2023年 1～10月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 11,312	[100%] 952	[100%] 904	95%	90%	[100%] 9,402	[100%] 9,459	101%	
ベトナム	[38%] 4,300	[42%] 397	[45%] 403	102%	119%	[38%] 3,618	[37%] 3,504	97%	
オーストラリア	[17%] 1,943	[22%] 208	[10%] 93	45%	45%	[17%] 1,627	[17%] 1,637	101%	
チリ	[8%] 868	[1%] 9	[2%] 20	215%	26%	[8%] 760	[6%] 608	80%	
南アフリカ共和国	[10%] 1,099	[11%] 108	[7%] 61	57%	70%	[10%] 914	[10%] 957	105%	
米国	[8%] 960	[5%] 44	[11%] 103	231%	101%	[8%] 758	[8%] 799	105%	
その他	[19%] 2,142	[20%] 186	[25%] 225	121%	113%	[18%] 1,725	[21%] 1,955	113%	

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2023年10月の集成材輸入量は、前月比102%、前年同月比64%の4.6万m<sup>3</sup>となった。構造用集成材に限ると、前月比100%、前年同月比65%の3.9万m<sup>3</sup>となった。

（単位：千m<sup>3</sup>）

年 国名		2022年 (1月～12月)	月別数量				累計数量			
			2023年 9月	2023年 10月	前月比	前年 同月比	2022年 1～10月	2023年 1～10月	前年 同期比	
総輸入量		[100%] 1,040	[100%] 46	[100%] 46			[100%] 929	[100%] 528		57%
	うち 構造用集成材	[100%] 906	[100%] 39	[100%] 39			[100%] 811	[100%] 451		56%
E U		[79%] 819	[70%] 32	[72%] 33			[78%] 730	[77%] 406		56%
	うち 構造用集成材	[88%] 797	[80%] 31	[83%] 32			[88%] 711	[87%] 394		55%
フィンランド		[38%] 390	[28%] 13	[29%] 13			[37%] 341	[38%] 202		59%
	うち 構造用集成材	[43%] 385	[32%] 12	[34%] 13			[42%] 338	[44%] 200		59%
ルーマニア		[15%] 156	[11%] 5	[19%] 9			[16%] 150	[12%] 62		41%
	うち 構造用集成材	[16%] 148	[12%] 5	[23%] 9			[18%] 143	[13%] 60		42%
オーストリア		[12%] 125	[18%] 8	[13%] 6			[12%] 109	[11%] 58		53%
	うち 構造用集成材	[13%] 116	[19%] 7	[13%] 5			[13%] 102	[11%] 51		50%
中国		[7%] 77	[11%] 5	[10%] 5			[8%] 71	[7%] 39		55%
	うち 構造用集成材	[5%] 45	[8%] 3	[7%] 3			[5%] 42	[5%] 21		50%
ロシア		[7%] 75	[11%] 5	[8%] 4			[7%] 68	[7%] 38		56%
	うち 構造用集成材	[7%] 63	[12%] 5	[10%] 4			[7%] 58	[8%] 36		62%
その他		[7%] 68	[8%] 4	[9%] 4			[7%] 61	[9%] 45		74%
	うち 構造用集成材	[0%] 0	-	-			[0%] 0	[0%] 0		39%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の〔 〕書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2023年10月の木質ペレット輸入量は、前月比104%、前年同月比118%の51万トンとなった。

（単位：千トン）

年 国名	2022年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2023年 9月	2023年 10月	前月比	前年 同月比	2022年 1～10月	2023年 1～10月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 4,407	[100%] 487	[100%] 505			[100%] 3,755	[100%] 4,814	
ベトナム	[54%] 2,394	[57%] 276	[35%] 178			[54%] 2,029	[45%] 2,185	
カナダ	[31%] 1,359	[28%] 138	[29%] 144			[30%] 1,141	[28%] 1,338	
米国	[7%] 303	[12%] 57	[29%] 148			[8%] 303	[21%] 993	
マレーシア	[3%] 137	[1%] 5	[7%] 35			[2%] 94	[4%] 174	
その他	[5%] 214	[2%] 11	[0%] 0			[5%] 188	[3%] 124	
				104%	118%			128%
				65%	83%			108%
				104%	144%			117%
				259%	186%			328%
				685%	192%			186%
				2%	1%			66%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

注2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

注3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2023年10月のLVL輸入量は、前月比111%、前年同月比87%の4.2万m<sup>3</sup>となった。

（単位：千m<sup>3</sup>）

年 国名	2022年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2023年 9月	2023年 10月	前月比	前年 同月比	2022年 1～10月	2023年 1～10月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 527	[100%] 38	[100%] 42			[100%] 432	[100%] 396	
中国	[75%] 397	[73%] 28	[73%] 31			[75%] 325	[74%] 294	
ベトナム	[20%] 107	[22%] 8	[24%] 10			[20%] 88	[22%] 85	
インドネシア	[4%] 19	[4%] 2	[2%] 1			[4%] 16	[3%] 13	
その他	[1%] 4	[1%] 0	[0%] 0			[1%] 3	[1%] 3	
				111%	87%			92%
				112%	85%			90%
				125%	96%			97%
				57%	67%			80%
				19%	35%			104%

資料：財務省貿易統計

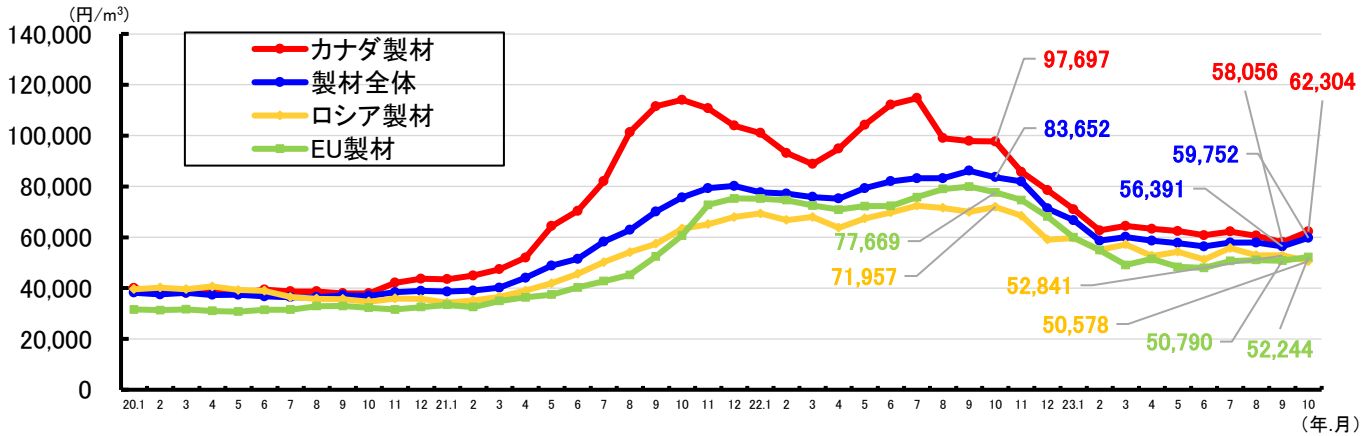
注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

注2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

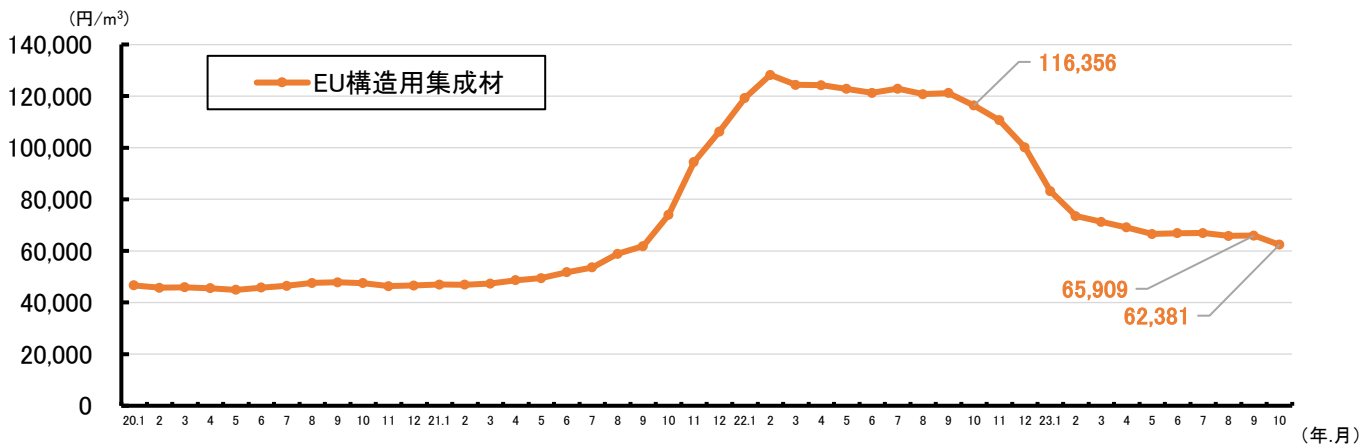
注3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2023年10月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比106%の59,752円/m<sup>3</sup>（前年同月比71%）。うち、カナダの製材は、前月比107%の62,304円/m<sup>3</sup>（前年同月比64%）、EUの製材は、前月比103%の52,244円/m<sup>3</sup>（前年同月比67%）、ロシアの製材は、前月比96%の50,578円/m<sup>3</sup>（前年同月比70%）。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比95%の62,381円/m<sup>3</sup>（前年同月比54%）。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比98%の81,992円/m<sup>3</sup>（前年同月比70%）。

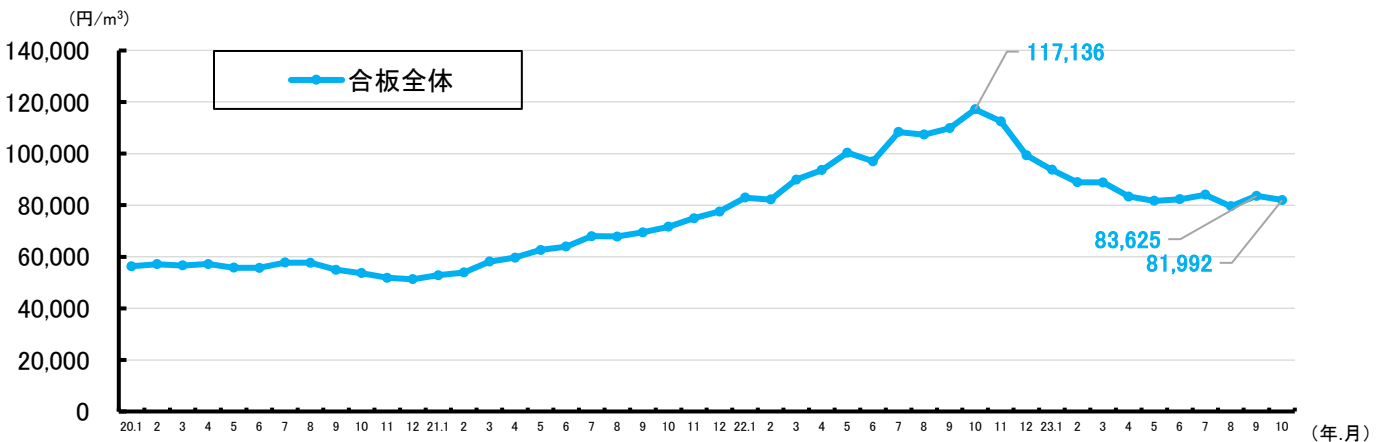
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

# 特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2022年の食用きのこ類の生産量は46万1,736t（対前年比99.9%）となった。
- たけのこの生産量は2万1,798t（対前年比109.4%）となった。
- 木炭の生産量は1万1,882t（対前年比102.9%）となった。

## ○きのこ類

単位:t

年次	品目	きのこ類													
		しいたけ計				きのこ類		きのこ類							
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ		
2011	平成23	97,125	3,696	25,871	71,254	10,735	60,519	25,426	143,189	2,082	118,006	44,453	38,055	643	36
2012	24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022	4	83,861	2,034	14,241	69,620	4,342	65,278	23,697	126,321	4,501	123,134	57,267	37,798	2,997	36

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

## ○その他食品

単位:t

年次	品目	その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2011	平成23	19,100	32,217	2,703
2012	24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	3	15,700	19,917	1,886
2022	4	15,600	21,798	1,635

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和4年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量(概数値)』による。

## ○非食品

年次	品目	非食用																
		生うるし	もろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m <sup>3</sup>	t	t	t	t	層積m <sup>3</sup>	t	t	t	t	t	kl	kl	
2011	平成23	1,345	16	1,184	631	22,124	1,058	8,044	1,225	87,760	78,258	80	2,214	832	11,160	11,567	2,141	287
2012	24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022	4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	90,976	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190

注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。  
2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料: 農林水産省「令和4年特用林産基礎資料」



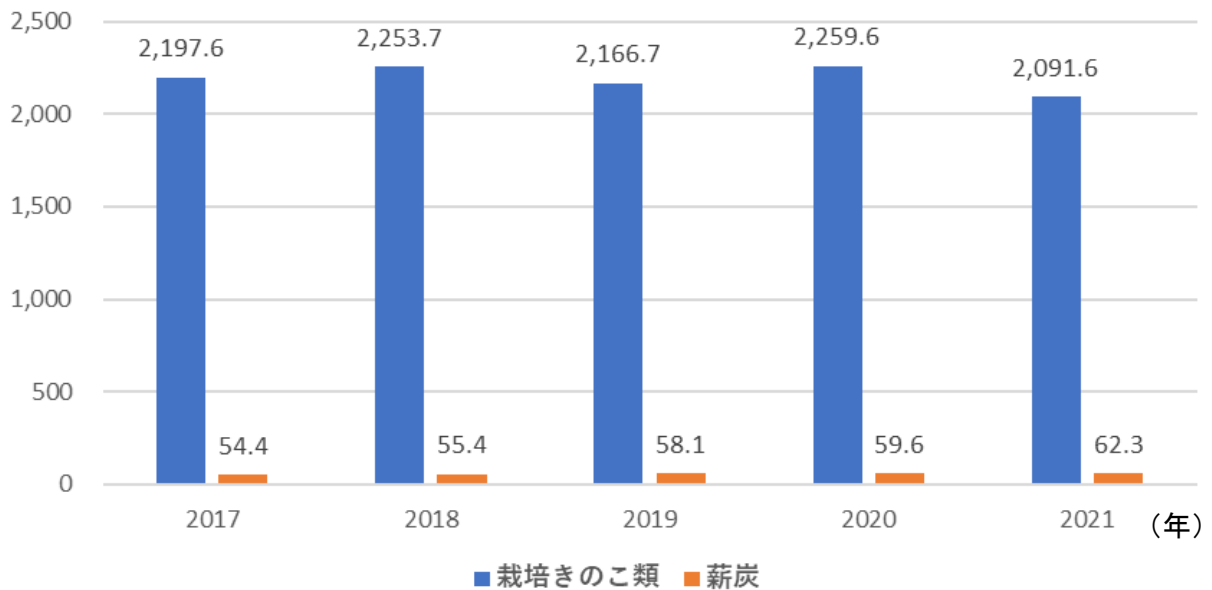
## 特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 2021年のきのこ類の林業産出額は、2,091.6億円（対前年比92.6%）となった。
- 薪炭の林業産出額は、62.3億円（対前年比104.5%）となった。

（億円）

	2017	2018	2019	2020	2021
栽培きのこ類	2,197.6	2,253.7	2,166.7	2,259.6	2,091.6
薪炭	54.4	55.4	58.1	59.6	62.3

（億円）



資料：農林水産省「令和3年林業産出額」

- 2023年1～10月の乾しいたけの輸出量は26トン、輸入量は3,582トン。
- 2023年1～10月の木炭の輸出量は228トン、輸入量は71,423トン。

品目	単位	2019		2020		2021		2022		2023 1-10月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	33	4,869	33	4,354	41	4,575	36	4,596	26	3,582
生しいたけ	トン	…	1,835	…	1,785	…	1,988	14	2,262	13	1,524
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	89	25,320	14	23,190	66	22,060	76	24,882	45	18,925
まつたけ	トン	…	849	…	629	…	524	0	408	0	411
くり	トン	…	9,019	…	7,371	…	8,401	…	8,481	…	5,073
くるみ	トン	…	52,236	…	56,478	…	67,581	…	53,991	…	48,079
たけのこ	トン	…	157,296	…	142,544	…	149,778	…	153,619	…	105,741
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	7	10	4	9	5	11	5	10	7	5
生うるし	kg	…	36,254	…	30,165	…	21,910	…	23,880	…	11,975
つばき油	kl	…	180	…	220	…	224	…	218	…	140
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	215	0	194	0	191	0	159	0	133
桐材	m <sup>3</sup>	…	10,099	…	9,726	…	9,871	…	9,813	…	8,253
木炭	トン	460	143,953	439	79,739	270	84,224	205	78,838	228	71,423
竹炭	トン	…	9,414	12	7,605	2	6,790	6	9,666	1	9,819
木酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m <sup>3</sup>	788	1,830	468	2,326	490	7,099	558	9,048	435	6,874
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	54,183	…	44,499	…	37,584	…	43,396	…	38,214
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

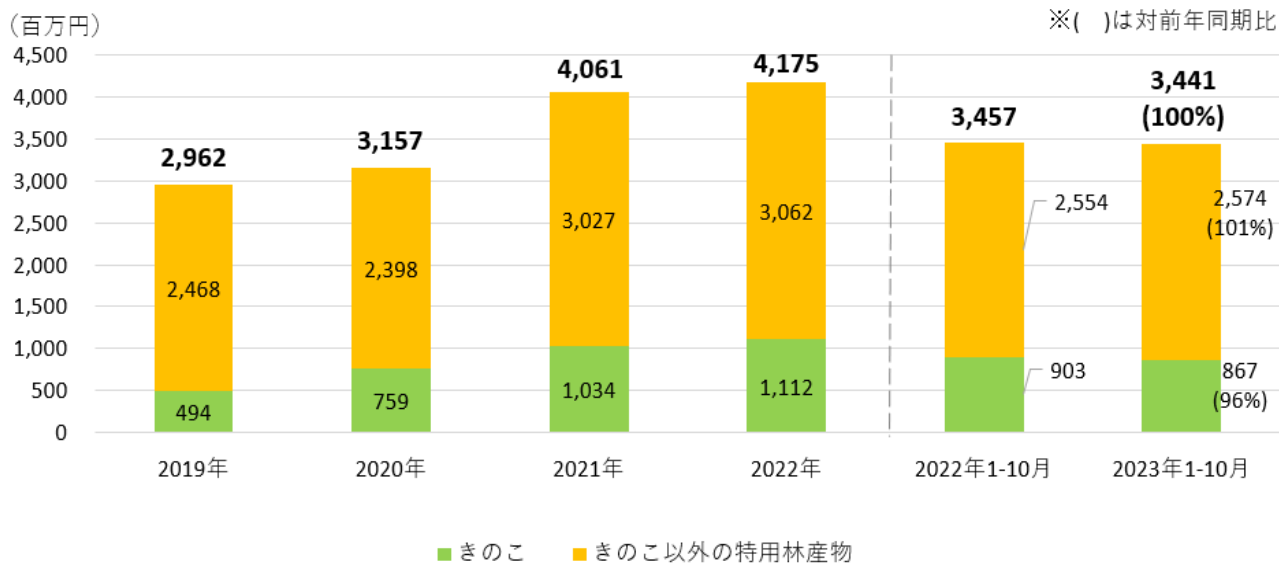
資料：財務省貿易統計

注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

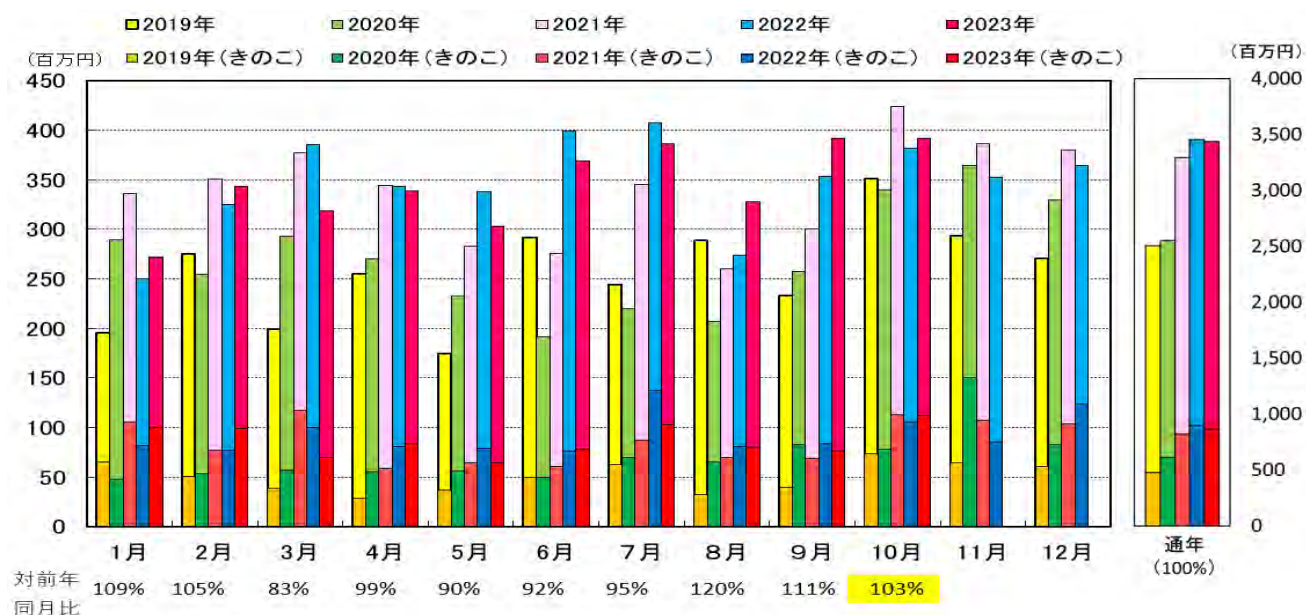
## 特用林産情報- 4 特用林産物の輸出額①

- 2023年（1～10月）の特用林産物輸出額は3,441百万円（前年同期比100%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は867百万円（対前年同期比96%）、きのこ以外は2,574百万円（対前年同期比101%）となった。
- 10月の輸出額は、392百万円（対前年同月比103%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は112百万円（対前年同月比106%）、きのこ以外は280百万円（対前年同月比101%）となった。

### ○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



### ○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



資料：財務省貿易統計

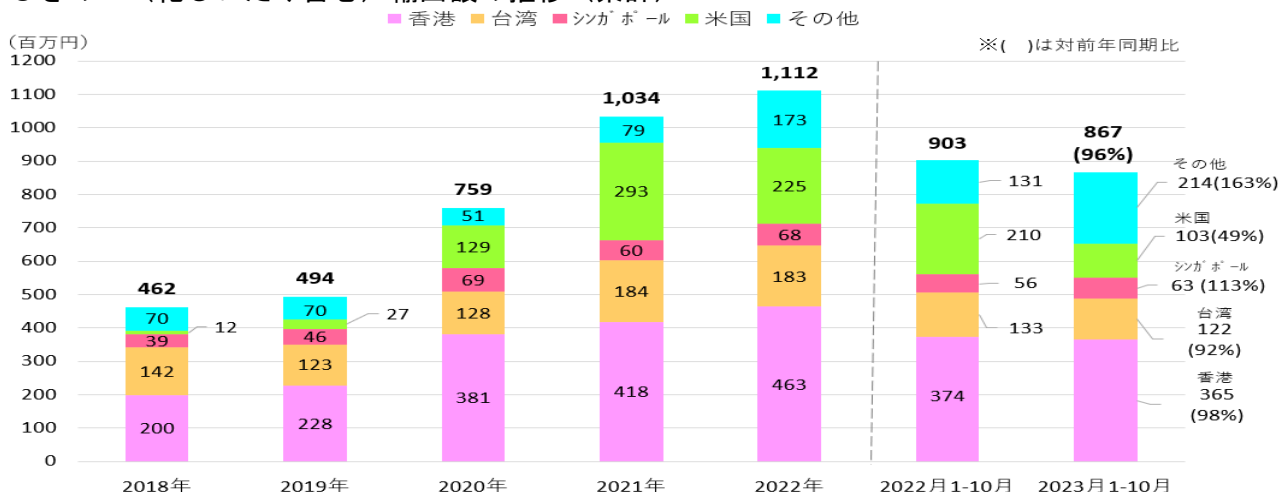
※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

## 特用林産物の輸出額②

- 2023年（1～10月）のきのこの輸出額は867百万円で、対前年同期比96%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比98%、台湾が92%、シンガポールが113%、米国が49%となっている。
- 2023年（1～10月）の輸出量は1,236トンで、対前年同期比102%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比92%、台湾が84%、シンガポールが106%、米国が49%となっている。

### 〇きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



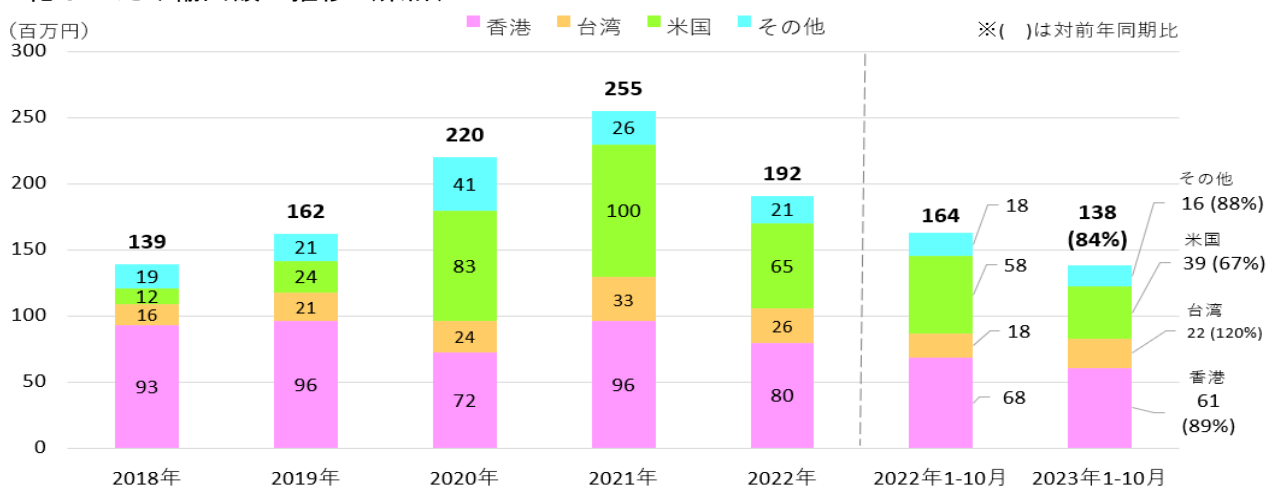
資料：財務省貿易統計

※( )は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2023年（1～10月）の乾しいたけの輸出額は138百万円で、対前年同期比84%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比89%、台湾は120%、米国は67%となっている。
- 2023年（1～10月）の輸出量は26トンで、対前年同期比81%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比91%、台湾が112%、米国が71%となっている。

### 〇乾しいたけ輸出額の推移（累計）



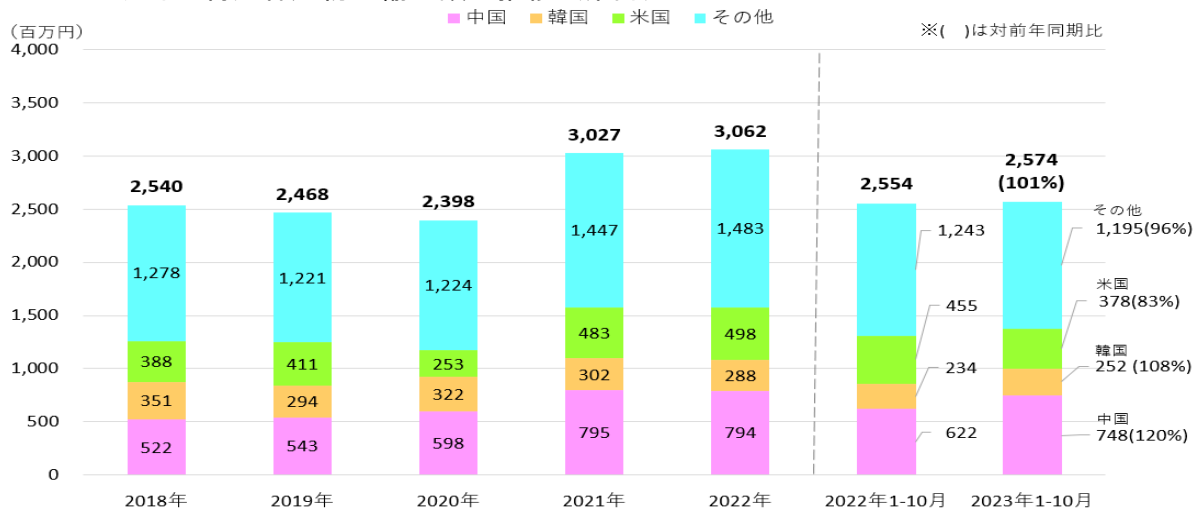
資料：財務省貿易統計

※( )は対前年同期比

## 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額③

- 2023年（1～10月）のきのこ以外の特用林産物の輸出額は2,574百万円で、対前年同期比101%となっている。国別には、中国が対前年同期比120%、韓国が108%、米国が83%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比95%、植物性ろうが106%、テルペン油が124%となっている。
- 2023年（1～10月）の輸出量は1,961トンで、対前年同期比88%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比109%、韓国が116%、米国が68%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計  
※( )は対前年同期比

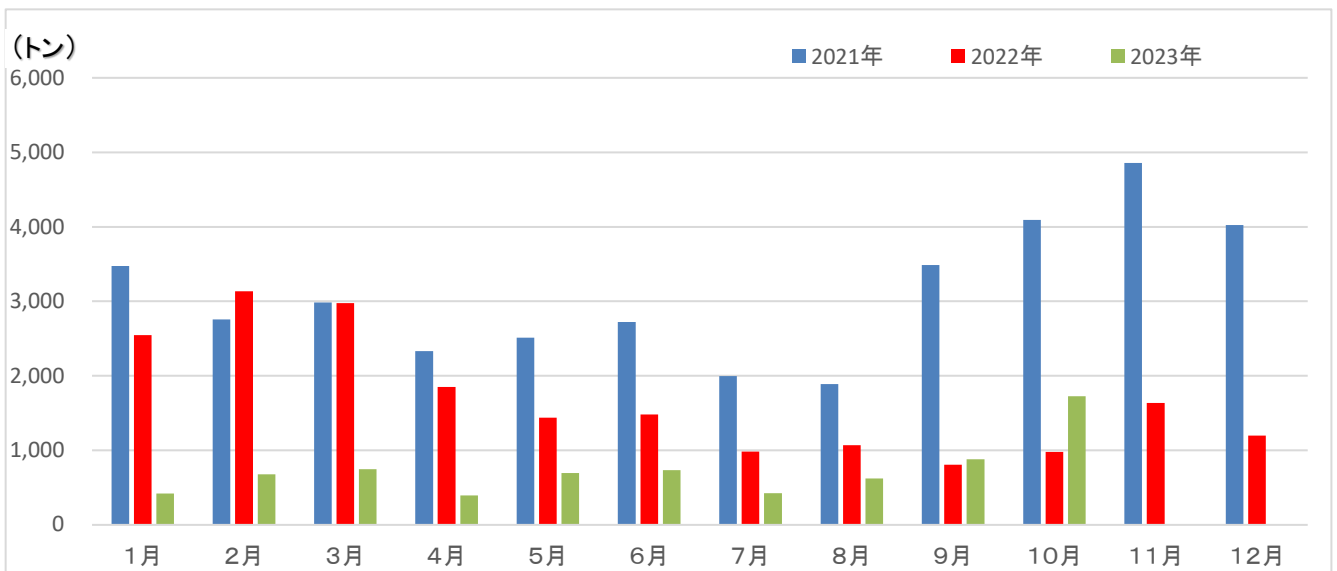
## 特用林産情報-5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 本年10月の輸入量は1,726トンであり、対改正前直近年の同月比42.2%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726		



資料：財務省貿易統計

- 2023年11月のきのこの卸売数量は7,593トン（対前年同月比92.6%）となった。
- 2023年11月のきのこの卸売総額は4,241百万円（対前年同月比101.2%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2020年	2021年	2022年	2022年 11月	2023年 6月	2023年 7月	2023年 8月	2023年 9月	2023年 10月	2023年 11月
生しいたけ	48,466	47,744	47,222	1,766	1,175	1,069	1,038	1,157	1,621	1,657
なめこ	16,889	16,285	16,865	484	470	466	455	511	525	523
えのきだけ	98,312	99,571	99,656	3,762	1,938	1,866	2,085	2,848	3,586	3,426
しめじ	62,573	62,049	62,459	2,188	1,391	1,433	1,444	1,830	2,201	1,987
合計	226,240	225,649	226,202	8,200	4,974	4,834	5,022	6,346	7,933	7,593

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2020年	2021年	2022年	2022年 11月	2023年 6月	2023年 7月	2023年 8月	2023年 9月	2023年 10月	2023年 11月
生しいたけ	43,781	41,270	41,300	1,748	1,069	970	993	1,204	1,737	1,708
なめこ	7,431	7,032	7,321	243	214	204	194	239	266	247
えのきだけ	26,245	23,267	23,288	1,125	605	486	457	764	1,100	1,209
しめじ	28,688	25,099	25,300	1,075	623	556	539	859	1,137	1,078
合計	106,144	96,668	97,209	4,190	2,511	2,216	2,182	3,066	4,241	4,241

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2020年	2021年	2022年	2022年 11月	2023年 6月	2023年 7月	2023年 8月	2023年 9月	2023年 10月	2023年 11月
生しいたけ	903	864	875	990	909	907	957	1,041	1,071	1,031
なめこ	440	432	434	502	455	438	425	468	507	472
えのきだけ	267	234	234	299	312	261	219	268	307	353
しめじ	458	404	405	491	448	388	373	469	517	542

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

■12月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
森林の仕事 ガイダンス	●エリアガイダンス 山形県、茨城県、 新潟県、長野県、 鳥取県、高知県： R6年1月開催  愛媛県、大分県： R6年2月開催	詳細はHP参照	森林・林業に関心を持つ方や就業を考える方を対象 に実施する説明会・相談会です。 主催：全国森林組合連合会 等 事前申込：要の場合あり（詳細はHP参照） 参加費：無料 詳細： <a href="https://www.ringyou.net/guidance/">https://www.ringyou.net/guidance/</a>
～美しい地球は、 私達の心の ハーモニーから～ 雨谷麻世 環境チャリティ コンサート vol.86	12月20日（水）	セルリアン タワー 東急ホテル	歌を通じて地球環境の大切さ、命の源である緑・森 の大切さを伝えるコンサートです。 主催：（特非）太陽の会 （公社）国土緑化推進機構 詳細（チケット予約はこちらから）： <a href="https://mayocrystalvoice.com/category/concert_news/">https://mayocrystalvoice.com/category/concert_news/</a>
WOODコレクション （モクコレ）2024	1月11日（木） ～12日（金）	東京国際 展示場 「ビッグ サイト」西 1・2ホール	新たな木材需要を喚起し、木材利用の拡大を図ると ともに、森林の循環に寄与することを目的に、東京 の木、多摩産材をはじめとする日本各地の地域材を 活用した建材や家具などの木材製品の展示商談会で す。 主催：WOODコレクション実行委員会 事前申込：要 参加費：無料 詳細： <a href="https://mokuolle.com/jp">https://mokuolle.com/jp</a>
山村と企業を つなぐフォーラム	2月7日（水）	木材会館 （オンライン 併用）	企業による森林でのプログラム等の活用を促進する ため、「森林サービス産業」を展開する山村地域と そのプログラム等の活用に関心がある企業をつなぐ フォーラムを開催します。 主催：林野庁 事前申込：要 参加費：無料 詳細： <a href="https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/231213.html">https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/231213.html</a>
建築・建材展2024	3月12日（火） ～3月15日（金）	東京国際 展示場 「ビッグ サイト」 東展示棟	安心・安全で快適な住環境、商環境の実現に不可欠 な各種建材及び関連設備機器などを一堂に集め展示 します。 主催：（株）日本経済新聞社 事前申込：不要 参加費：3,000円（ウェブサイトから事前登録した場 合は入場料無料） 詳細： <a href="https://messe.nikkei.co.jp/ac/">https://messe.nikkei.co.jp/ac/</a>



# お知らせ

## 10月1日から消費税インボイス制度が始まりました！

森林・林業・木材産業関係者の皆様に、制度をよく理解いただき、各々の取引実態を踏まえて適切に準備いただく一助となるよう、林野庁ではインボイスサイトを開設し、ポイントをわかりやすくまとめたリーフレット掲載の他、各種パンフレットや関係サイトを紹介しております。

また、相談窓口も開設しておりますので、ぜひご活用ください！



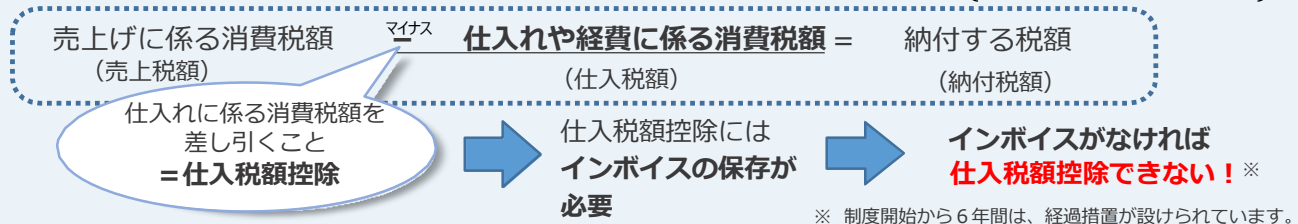
### インボイス制度（適格請求書等保存方式）のポイント！

- 消費税は、商品の販売やサービスの提供等の取引に対して広く公平に課される税であり、リーフレット消費者が負担するが、納税は事業者が実施。
- 事業者は、売上げに係る消費税額から、仕入れに係る消費税額を差し引いた額を納税（仕入税額控除）。
- 2023年10月1日から、事業者が仕入税額控除を行うためには、原則として、仕入先からインボイス（適格請求書）を交付してもらい、保存しておく必要。
- このインボイスは、税務署長の登録を受けた課税事業者のみが交付可能。（免税事業者はインボイスの交付不可！）

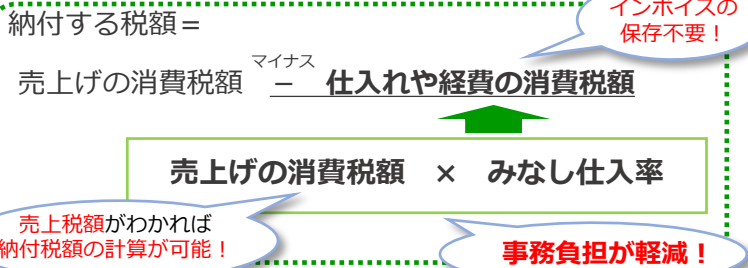


### 納付する消費税額の計算方法

※ 消費税額は、税率ごとに区分して計算する必要



### 簡易課税制度を選択した場合の計算方法



事業区分	該当する事業	みなし仕入率
第一種	卸売業	90%
第二種	小売業、農林漁業（飲食料品）	80%
第三種	製造業、農林漁業（飲食料品除く）等	70%
第四種	その他事業（飲食店業等）	60%
第五種	サービス業等	50%
第六種	不動産業	40%

（注）簡易課税制度の適用には、事前の届出書の提出と、基準期間の課税売上高が5,000万円以下であることが必要。

### インボイス（適格請求書）とは？

- 丸太等を購入した買手に対し、正確な適用税率や消費税額等を伝えるために、登録番号※、適用税率、消費税額等の記載した請求書。（※ 登録番号は、登録後に税務署から通知される番号）
- 「インボイス」という名称の書類を新たに作成する必要はなく、現在の請求書や領収書等に不足する項目を追加するイメージ。

### 【インボイスのイメージ】

請求書

●●(株)御中 登録番号 ○○会社 (T1234...)

○年○月分 請求金額 115,400円  
 ○月○日 丸太 110,000円  
 ○月○日 乾しいたけ※ 5,400円  
 合計 115,400円

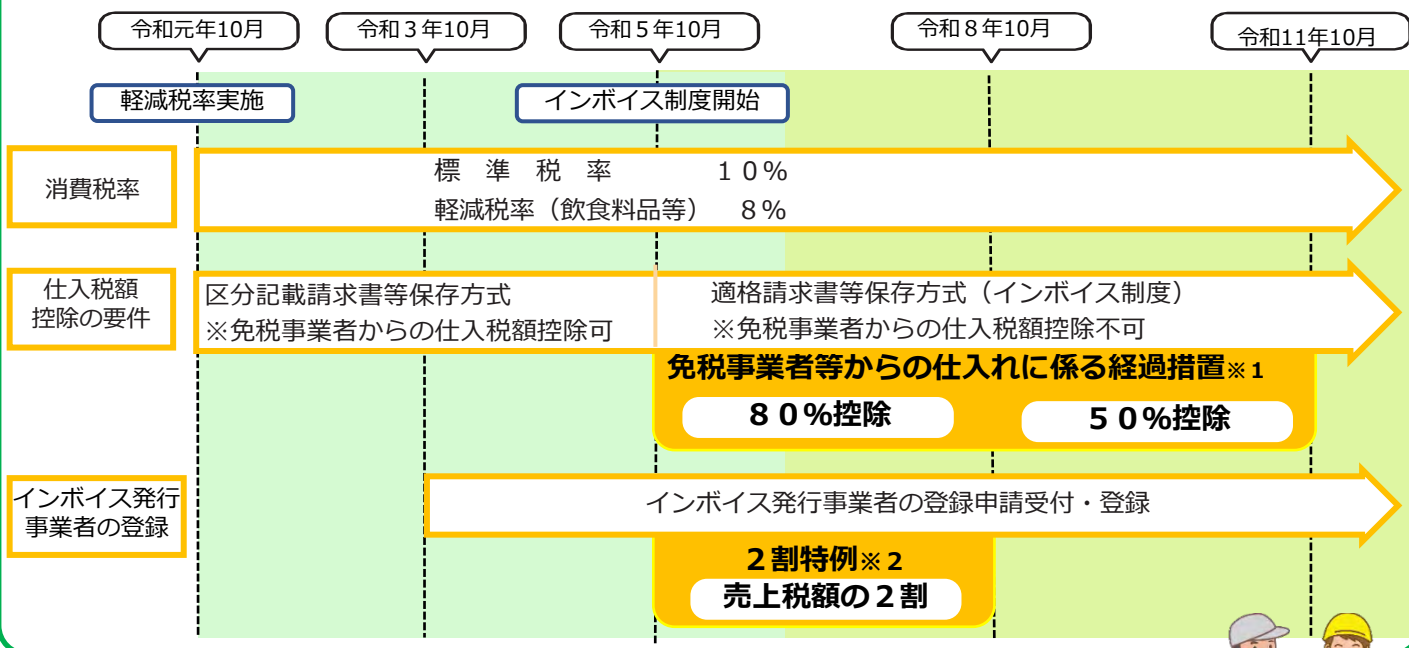
適用税率  
 10%対象 110,000円 内税 10,000円  
 8%対象 5,400円 内税 400円

※は軽減税率対象 消費税額等

赤字が従来の区分記載請求書との変更点 →

## インボイス制度のスケジュール及び経過措置等

- 免税事業者については、令和5年10月1日から11年9月30日までの日の属する課税期間中に登録を受ける場合、**登録希望日（登録申請書提出から15日経過以後の日）からインボイス発行事業者となる経過措置**が設けられています。但し**登録通知が届くまで一定期間（e-Tax提出：約1ヶ月、書面提出：約1ヶ月半）を要する**ため、登録を受ける事をお決めの方は、**お早めの申請をおすすめします！**
- **制度開始後6年間（～令和11年9月30日）は、従来の区分記載請求書等に基づき、免税事業者等からの仕入れであっても一定の割合で仕入税額控除が出来る経過措置**が設けられています（※1）。
- **免税事業者からインボイス発行事業者となる場合には、納付税額を売上げの消費税額の2割とすることができる負担軽減措置（2割特例）**があります（※2）。



## 免税事業者の方や、取引先が免税事業者である場合の対応に関する考え方



仕先である免税事業者との取引について、インボイス制度の実施を契機として取引条件を見直すことを検討する場合は、上述の経過措置が設けられていることを考慮しつつ、**一方的な取引価格の引下げや取引の打ち切りなど、独占禁止法上の問題（優越的地位の濫用）等とならないように注意する必要があります。**

また、消費税の性質上、免税事業者であっても自らの仕入れや諸経費に係る消費税を負担しているため、**その分は免税事業者の取引価格に織り込まれる必要があります。**

関係省庁連名で、令和4年1月19日付「**免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関するQ&A**」（財務省・公正取引委員会・経済産業省・中小企業庁・国土交通省）が公表されていますので、制度への理解を深め、必要な対応をご検討いただく際に参考としてください。

公正取引委員会  
インボイス制度  
関連コーナー



## 林野庁のインボイス制度に関する相談窓口

林野庁企画課 **03-3502-8111**（内線**6064**）【受付時間】9:30～17:00（土日祝除く）

メールアドレス [syuhizei\\_rinya@maff.go.jp](mailto:syuhizei_rinya@maff.go.jp)

（インボイス制度の基本的な内容や、業界特有の対応に係るご質問から、地域等での説明会の開催に当たっての講師派遣、広報誌への寄稿等、お気軽にご相談ください！）

林野庁インボイスサイト [https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/kinyu/syuhizei\\_invoice.html](https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/kinyu/syuhizei_invoice.html)

林野庁  
インボイスサイト  
はこちら！



林業信用保証では

# 事業承継のための資金繰り

を支援します！

自社の株式や事業用資産を買い取るための資金、運転資金等の調達にご利用できます。

## 事業承継支援保証のポイント

- ① 最大で **5年間保証料が免除** することができます
- ② 実質 **無保証人** でご利用することができます
- ③ **人(経営)、資産** 及び **知的資産** の承継を伴うものが対象です

※保証については一定の審査があります。

お気軽にご相談ください

独立行政法人 農林漁業信用基金

電話 03-3434-7825 (林業信用保証管理部)

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階

<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>



## ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ (※)」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

(※) ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

### 【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



WOOD  CHANGE

WOOD  CHANGE



### 【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

(注) 使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓  
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問い合わせ先：林野庁木材利用課 消費対策班 (TEL : 03-6744-2298)

